

令和6年度

第2回 市政モニターアンケート報告書

新居浜市企画部秘書課

## 1 アンケートの概要

調査対象者	令和6年度 市政モニター 200人
調査期間	令和6年9月2日（月）～令和6年9月17日（火）
調査方法	郵送またはインターネット
テーマ	③ 市職員の接遇及び行動に関するアンケート ④ 新居浜市の空き家について ⑤ 新居浜市民の健康意識に関する調査について

回答率

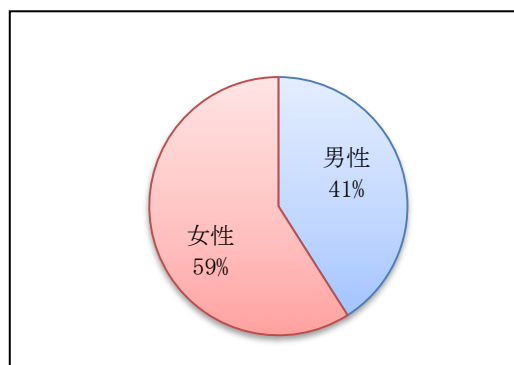
テーマ	モニター数（人）	回答者数（人）	回答率
③	200	173	86.5%
④	200	170	85.0%
⑤	200	166	83.0%

## 2 市政モニター内訳（※令和6年7月1日時点）

<性別>

（単位：人）

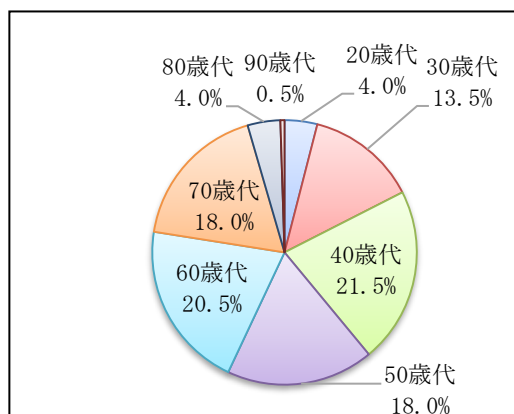
男性	82 (41.0%)
女性	118 (59.0%)
合計	200 (100.0%)



<年代別>

（単位：人）

	男性	女性	合計
20歳代	1	7	8 (4.0%)
30歳代	8	19	27 (13.5%)
40歳代	11	32	43 (21.5%)
50歳代	13	23	36 (18.0%)
60歳代	22	19	41 (20.5%)
70歳代	21	15	36 (18.0%)
80歳以上	6	3	9 (4.5%)



※年齢は令和6年4月1日時点



- ・郷土愛を持ちチャレンジ精神旺盛な職員
- ・コスト意識を持ち市民の視点で行動できる職員
- ・プロ意識を持ち時代に即応して変革（チェンジ）できる職員

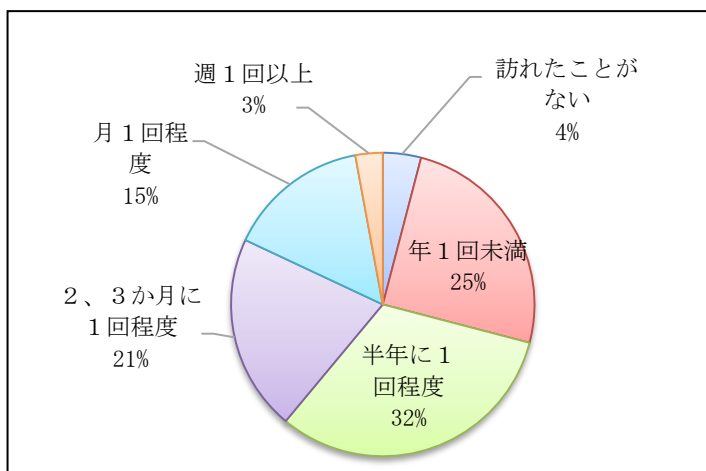
これら（Challenge、Cost、Change）の3つのCを実践できる職員「3C職員」を目指し、人材育成に取り組んでおります。市政モニターの皆さんから市職員の接遇や行動に関するご意見をお伺いし、よりよい人材育成を進めたいと考えております。

（担当課：人事課）

（※問1はモニター属性特定のための設問であり、省略）

問2. 令和2年9月以降、市役所や支所を訪れたことがありますか。また、訪れたことがある方は、市役所や支所の利用頻度を教えてください。【必須】（1つ選択）

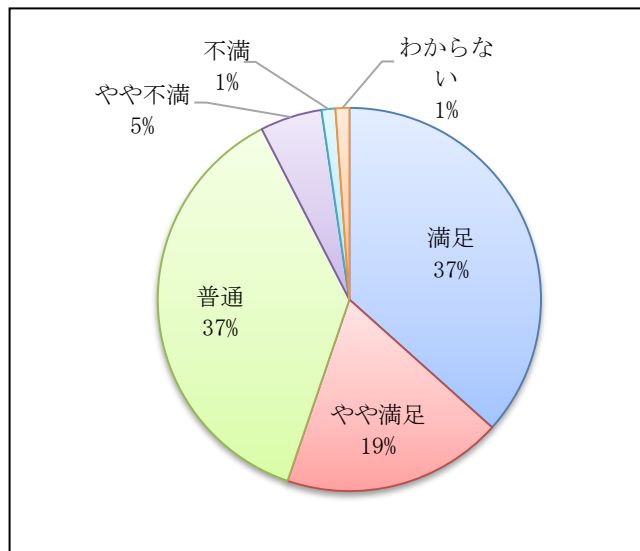
1. 訪れたことがない	7人
2. 年1回未満	43人
3. 半年に1回程度	55人
4. 2、3か月に1回程度	36人
5. 月1回程度	26人
6. 週1回以上	5人
無回答	1人
合計	173人



「3. 半年に1回程度」（55人）と答えた方が最も多く、次いで「2. 年1回未満」（43人）、「4. 2、3か月に1回程度」（36人）で、多くの方が利用頻度は高くないものの市役所を利用したことがあるという結果となりました。

問3. （市役所、支所での職員の接遇等についておたずねします。各項目について5段階の満足度でお答えください。） 職員の言葉づかい、態度はいかがでしたか。（1つ選択）

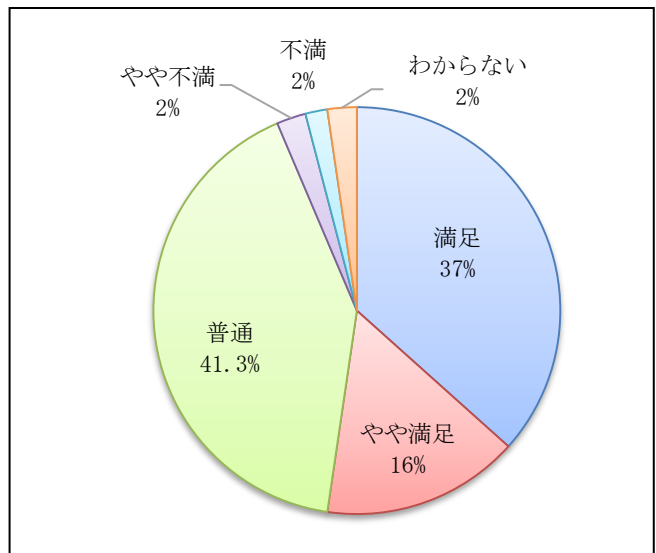
1. 満足	63人
2. やや満足	32人
3. 普通	64人
4. やや不満	9人
5. 不満	2人
6. わからない	2人
無回答	1人
合計	173人



「3. 普通」(64人)と答えた方が最も多く全体の37%でした。「1. 満足」(63人)、「2. やや満足」(32人)と答えた方は全体の56%おり、「4. やや不満」(9人)、「5. 不満」(2人)と答えた6%と比較すると、職員の言葉づかい、態度に対して概ね満足いただいているという結果となりました。

問4. (市役所、支所での職員の接遇等についておたずねします。各項目について5段階の満足度でお答えください。) 職員の身だしなみはいかがでしたか。(1つ選択)

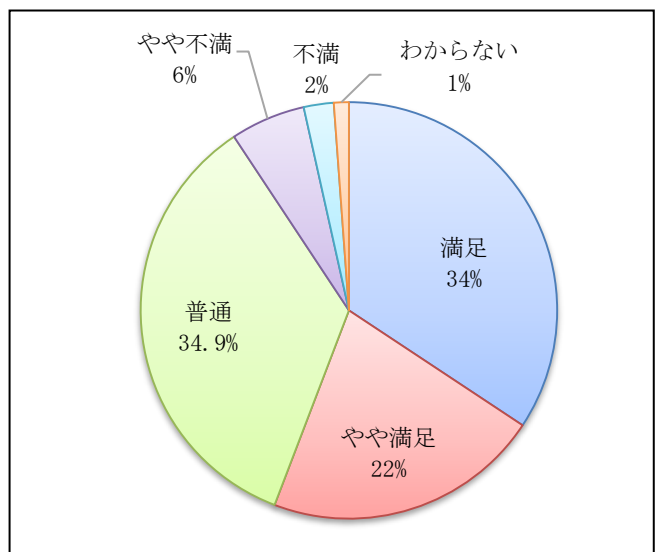
1. 満足	63人
2. やや満足	27人
3. 普通	71人
4. やや不満	4人
5. 不満	3人
6. わからない	4人
無回答	0人
合計	173人



「3. 普通」(71人)と答えた方が最も多く全体の41.3%でした。「1. 満足」(63人)、「2. やや満足」(27人)と答えた方は全体の53%おり、「4. やや不満」(4人)、「5. 不満」(3人)と答えた4%と比較すると、職員の身だしなみに対して概ね満足いただいているという結果となりました。

問5. (市役所、支所での職員の接遇等についておたずねします。各項目について5段階の満足度でお答えください。) 職員の説明や対応はいかがでしたか。(1つ選択)

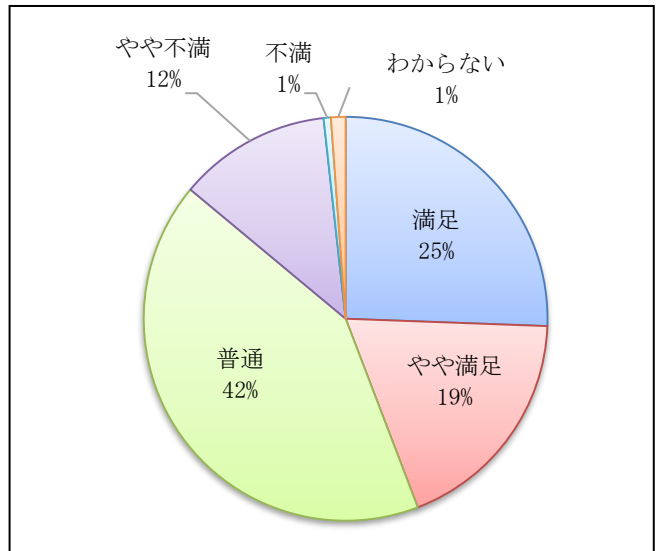
1. 満足	59人
2. やや満足	37人
3. 普通	60人
4. やや不満	10人
5. 不満	4人
6. わからない	2人
無回答	1人
合計	173人



「3. 普通」(60人)と答えた方が最も多く全体の34.9%でした。「1. 満足」(59人)、「2. やや満足」(37人)と答えた方は全体の56%おり、「4. やや不満」(10人)、「5. 不満」(4人)と答えた8%と比較すると、概ね職員の説明や対応に対して満足いただいているという結果となりました。

問6. ((市役所、支所での職員の待遇等についておたずねします。各項目について5段階の満足度でお答えください。) 用事が済むまでの時間はいかがでしたか。(1つ選択)

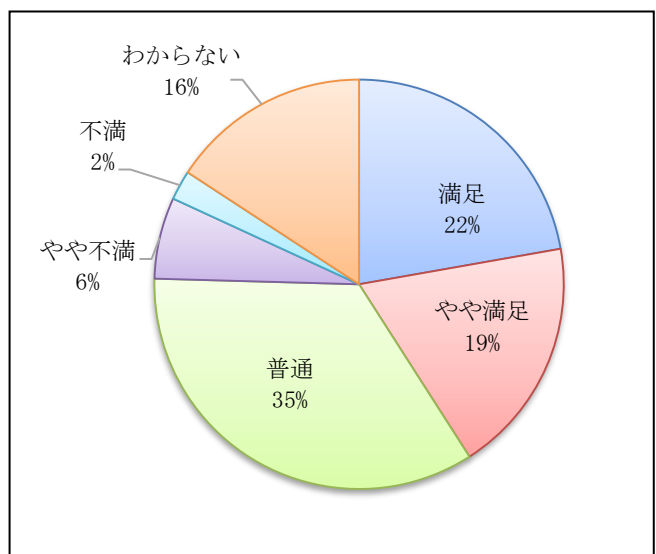
1. 満足	44人
2. やや満足	32人
3. 普通	72人
4. やや不満	21人
5. 不満	1人
6. わからない	2人
無回答	1人
合計	173人



「3. 普通」(72人)と答えた方が最も多く全体の42%でした。「1. 満足」(44人)、「2. やや満足」(32人)と答えた方は全体の44%おり、「4. やや不満」(21人)、「5. 不満」(1人)と答えた13%と比較すると、用事が済むまでの所要時間に対して概ね満足と感じている方が多い結果となりました。しかし、先の職員の待遇・身だしなみ等の質問に対する回答よりは「やや不満」と感じている方が多くなっています。

問7. (市役所、支所での職員の待遇等についておたずねします。各項目について5段階の満足度でお答えください。) 職員の電話対応はいかがでしたか。(1つ選択)

1. 満足	38人
2. やや満足	32人
3. 普通	59人
4. やや不満	11人
5. 不満	4人
6. わからない	27人
無回答	2人
合計	173人

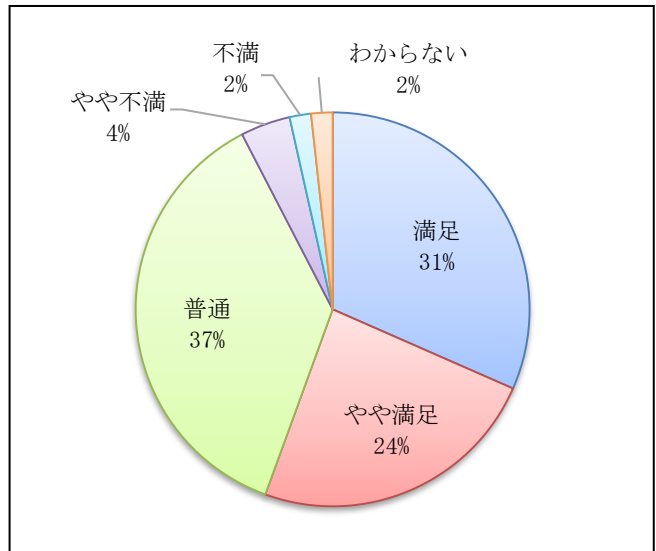


「3. 普通」(59人)と答えた方が最も多く全体の35%でした。「1. 満足」(38人)、「2. やや満足」(32人)と答えた方は全体の41%おり、「4. やや不満」(11人)、「5. 不満」(4人)と答えた8%と比較する

と、概ね職員の言葉づかい、態度に対して満足いただいているという結果となりました。「6. わからない」(27人)と回答された方が16%いますが、窓口での直接対応と比較すると「やや不満」「不満」と答えた方が少し多くなっています。

問8. (市役所、支所での職員の接遇等についておたずねします。各項目について5段階の満足度でお答えください。) 総合的に見て職員の対応はいかがでしたか。(1つ選択)

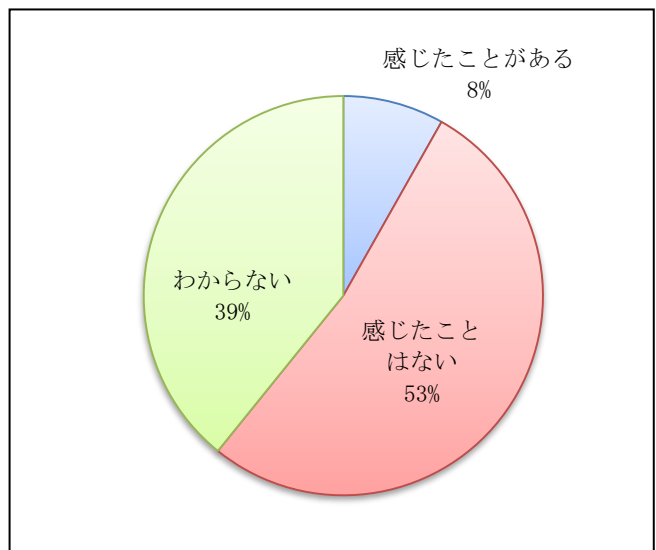
1. 満足	54人
2. やや満足	41人
3. 普通	63人
4. やや不満	7人
5. 不満	3人
6. わからない	3人
無回答	2人
合計	173人



「3. 普通」(63人)と答えた方が最も多く全体の37%でした。「1. 満足」(54人)、「2. やや満足」(41人)と答えた方は全体の55%おり、半数以上の方が満足、やや満足いただいているという結果となりました。

問9. 職員から、3C職員(チャレンジ、コスト、チェンジ)であることを感じるがありましたか。(1つ選択)

1. 感じたことがある	14人
2. 感じたことはない	90人
3. わからない	67人
無回答	2人
合計	173人



「2. 感じたことはない」(90人)と答えた方が最も多く全体の半数以上を占め、53%でした。「1. 感じたことがある」(14人)と答えた方は全体の8%という結果となりました。

問10. 職員の接遇や行動について、お気づきの点がありましたら、ご自由にご記入ください。(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・対応は以前に比べると、まあまあ良くなったが、あたたかみはなく機械的である。
- ・数年前より利用しやすく説明もわかりやすく相談もしやすい雰囲気です。
- ・久しぶりに行ったら、システムが変わっていて、とまどっていた時にすぐ職員の方が寄ってきて説明をしてもらった、大変よかった。
- ・職員さんの対応はいつも丁寧で好感がもてます。職員さん市役所の施設に問題はないですが、お年寄りのお客様が周りを見ずに話し込んで対応されているのを見るとなんとか用事が終わると帰ってもらえる方法を取ってもらいたい。
- ・職員の方と接遇する時、思いやりやさしさが伝わってくる時がある。ありがとうございます。
- ・笑顔で丁寧な対応をして下さるので有難く思っています。
- ・窓口で対応がモタモタしている時に、サッと先輩格の職員が出て来て納得した説明をしてくれるのがありがたい。さすがベテラン職員さんと思う方が2.3人記憶しています。頭下がります！
- ・申請用紙を記入する場所に案内担当の人がいてくれて、声をかけてくれたのが非常に助かった。スムーズに整理券を取って待つ段階までいくことができた。
- ・親切な方が多いのだと思うが、時々面倒そうに対応する方もいるので、総合的な評価がしにくい。しかし、窓口前で案内してくれる方はいつも親切で丁寧なので助かります。
- ・移住以来、市民課には何度も足を運ぶ機会がありましたが、その度丁寧に案内・対応いただき感謝しております。色々な方々の接遇をして疲弊する日々かとは思いますが、どうか引き続き「行ってキモチがイイ役所」であり続けて下さいませ。
- ・民間の運営など真似ることが出来るところは取り入れた方が良いと思う。
- ・public servant として滅私奉公を期待するが、活私開公を目指して3C職員の育成をお願いします。
- ・カウンター越しの接客がメインである印象がある。実行されているとは思いますが、ご高齢や要支援者の方々、役所に不慣れな方々へのアクティブな接客もサービス・信頼度・役所のイメージアップの向上につながると思います。
- ・とても感じ良く対応して頂いたと思います。マイナンバーカードの作成に訪問したので、待ち時間があったのは仕方ないと思っています。全体的なイメージとして 説明に時間のかかる人や態度が横柄な人等、様々な市民に向きあわなければいけないので、かなりご苦労なことだと思っています。例えば飲食店であれば、店員さんの態度が気にいらないければ そのお店に行かなければいいだけの話ですが、市政、公務員という立場ではそういう割り切り方も出来ないのでは、難しいところもあるのでは、と思います。難しい面も多々あると思うので、システム化出来るところはシステムに任せて 人が必要な業務に集約出来れば良いのでしょうか。
- ・それぞれの仕事が忙しくカウンターに来た市民に誰もなかなか気がつかない時があるので全てのカウンターにベルか何か置いておいてもらえるとありがたいなと思いました。
- ・市役所に頻繁に行くことはないが、いつも丁寧に対応していただき満足しています。3C職員という言葉が初めて知りました。時代の流れを汲んで、前例にとらわれずより良い方向へ変化して欲しいと思います。
- ・国や県からの指示・要望等あると思いますが、どのようにしたら新居浜市として、仕事に対して生産性(効率)を上げていくかを考えることが必要であると考えます。基本は、小さな自治体を目指すことだ



と考えます。職員の接遇や行動については、公平無私のできる出来ないをはっきり伝えることでよいと考えます。市民に対しては、昨今カスハラが取りざたされていますが、誠実で毅然とした態度で接することで良いましたその考え方が大切だと思います。

- そもそも市役所を訪れた内容で職員の方の対応の感じ方が変わると思うので、このアンケートのように一絡げでの回答は無理かと思います。以前のようにお茶やコーヒーを飲みながら仕事されてる方は見なくなりました。しかし、昼の時間にご自分の机で昼食を摂っている職員の方を見たことがあります。できれば食事は来客のない落ち着いた所で食べさせてあげたらと思いました。それから何年か前から制服が廃止されたとのことですが、勤務に相応しい私服の選択はかなり難しいのではないかと思います。やっぱり制服は必要ではないでしょうか。
- 民間の企業の方が窓口対応等しっかりしている。
- 休憩時間(昼等)退勤時間に話の途中の時に、訪問者が気を使う態度は辞めて欲しい。
- 相手の立場や気持ちをよく考えて対応して下さる方ももちろんいらっしゃいますが、横柄な態度の人も一定数居ます。市民に対応するのが面倒なら仕事辞めれば？と感じる対応の人もいます。「めざすべき職員像」など程遠いと思いますが。電話での対応も同様です。もっと良い意味でのプライドをもって仕事をすべきだと思います。
- 市職員は、市民の上に身分があると思っているのでは、市民は株主ですよ、教育がたりない。
- 電話対応で所属と氏名を名乗らない職員が多すぎる、電話対応の基本である筈だが、特に本庁に目立つ
- アルバイト・パートタイム・期間限定職員は一生懸命に頑張っているのはよく分かるが、正職員はしらん顔、やる気のない感じがよく伝わってきて両者のGAPの大きさに驚くこと多し。
- 縦割り行政のデメリットが多く見られます、俯瞰して地方でできる改善策があるといいです。自然災害対策として1人または1家の約1週間非常食(有償で)を廃校または避難所、公営住宅等に保管して欲しいです。緊急時は貴重品のみで避難可能なようにして欲しいです。
- 人によって態度をかえる。こちらは知らないし、わからないから聞いているのに説明が不十分で威圧的な態度をとる人がいる。知識不足の人間が窓口にいるのはどうかと思う。説明さえあればどうもないことを説明がないために嫌な思いをする。全ての人が当てはまるわけではなく一部の人の対応によりイメージが悪くなる。
- 窓口によっては、毎日苦情の対応に追われている場所もあると思いますが、上司は責任を持って最後まで対応して決して部下任せにしないことです。そして苦情の内容や背景を全員で共有してください。例えば、用のある窓口に行くと、みんな仕事しているからかすぐ出てこない。誰かが出るだろうという態度は見受けられる。上司部下関係なく、目の前に来客がいれば私が行きますぐらいの態度は見せてほしいと思う。
- 接遇する人によって対応が変わっている。概ね良好ですが中には横柄なひとがいる。質問に対して即答できないことが多い。
- 私語が多く、質問後に待たされて曖昧な回答しかもらえない。
- 個々にはとても誠実な対応をいただきました。ただ、たまたまなのか混み合った時間に行ったため、待ち時間が長く疲れました。時間の予約や呼び出しシステム等があれば嬉しかったです。
- 熱意をもち新居浜市を良くしようという思いが感じられる職員と、仕事をこなすだけのサラリーマン的対応しかできない職員が見られます。職員一人一人が新居浜市を支えるという気持で仕事をしていただけると、新居浜市がもっと良くなると思います。新居浜市に対して熱意をもった職員の育成を心から望みます。
- 職員の対応には満足ですが、仕事終わりの17時以降に利用出来ると嬉しい。

<まとめ>

少数精鋭による市民満足度の高い行政サービスの提供を行うためには、その直接の担い手である職員が専門性を高め、持てる能力を最大限に発揮しなければなりません。そのためには、職員一人ひとりが、自らの意識改革・資質向上に自発的、積極的に取り組むとともに、市としても、職員の能力開発、能力活用に体系的、計画的に取り組む、組織全体のレベルを上げる必要があります。そのなかで本市は、「人材育成基本方針」の中で、めざすべき職員像を、「3C」(Challenge (郷土愛を持ちチャレンジ精神旺盛な職員)、Cost (コスト意識を持ち市民の視点で行動できる職員)、Change (プロ意識を持ち時代に即応して変革(チェンジ)できる職員))と定め、この計画に基づき、意欲や能力を持った人材育成を推進しております。

今回、ご協力いただきました市政モニターアンケートの結果では、窓口での対応における評価は、概ね普通以上の満足度をいただきました。しかしながら、用事が済むまでの時間に対し、やや不満、不満を持たれた方が、他の質問に比べて多いことなど、皆さんが、職員の接遇等に対し、どのように感じているかがうかがえました。この結果を踏まえ、市民の皆さんの満足度を上げるために、何が必要であるかどうかなど、一人ひとりの能力の向上を図るための新たな「人材育成・確保基本方針」を策定する貴重な資料として、活用してまいります。

(担当課：人事課)



©NPO 法人新居浜まぢゅり隊

## テーマ④ 新居浜市の空き家について

### 【調査趣旨】

新居浜市では、全国的に増加している空き家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施するために「新居浜市空き家等対策計画」を平成29年3月に策定し、令和3年1月に改訂いたしました。令和5年12月に「空き家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律」が施行され、空き家の活用拡大や周囲に悪影響を与える前の「特定空き家」化を未然に防ぐ方針が強化されたことから、本計画の見直しが必要となりました。

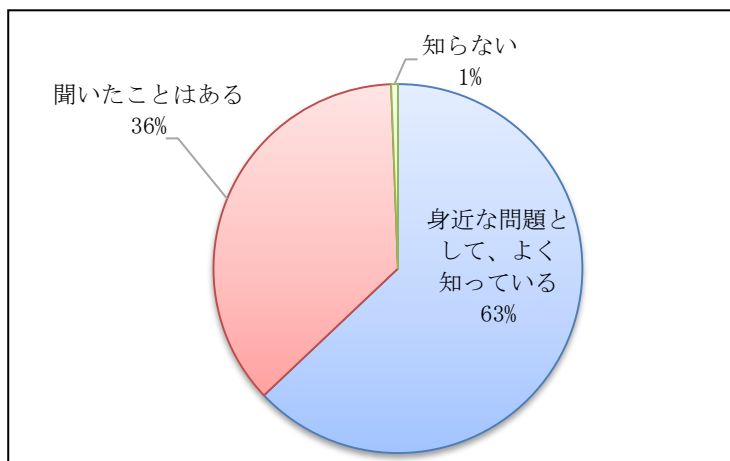
今回のアンケートにより、新居浜市の空き家について新居浜市民の皆さんの意識や意見を調査し、「新居浜市空き家等対策計画」の見直しに活用したいと考えておりますので、ご協力よろしくお願いたします。

(担当課：建築指導課)

(※問1はモニター属性特定のための設問であり、省略)

### 問2. 適切な管理が行われていない空き家が全国的に問題となっていることはご存知ですか。【必須】(1つ選択)

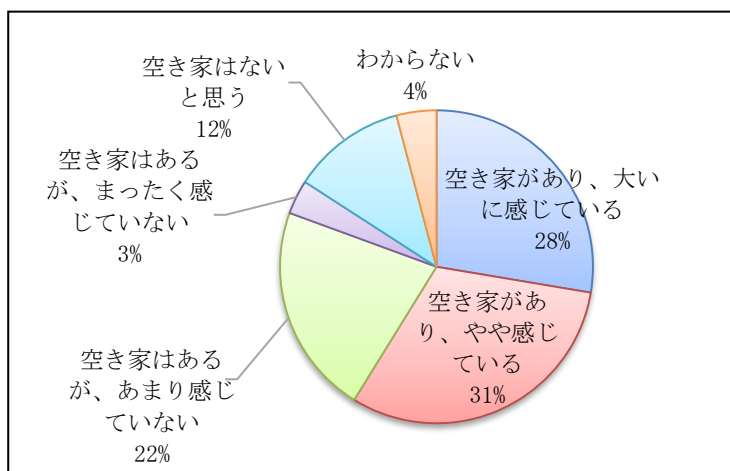
1. 身近な問題として、よく知っている	107人
2. 聞いたことはある	62人
3. 知らない	1人
合計	170人



「1. 身近な問題として、よく知っている」(107人)と答えた方が最も多く63%で、次いで、「2. 聞いたことはある」(62人)と答えた方が36%いました。適切な管理が行われていない空き家が全国的に問題となっていることは多くの方が認識しており、全体の6割以上の方が身近な問題としてよく知っている結果となりました。

### 問3. あなたのお住まいの周辺に、適切な管理が行われていない空き家がありますか。また、空家があることで不安を感じたことはありますか。【必須】(1つ選択)

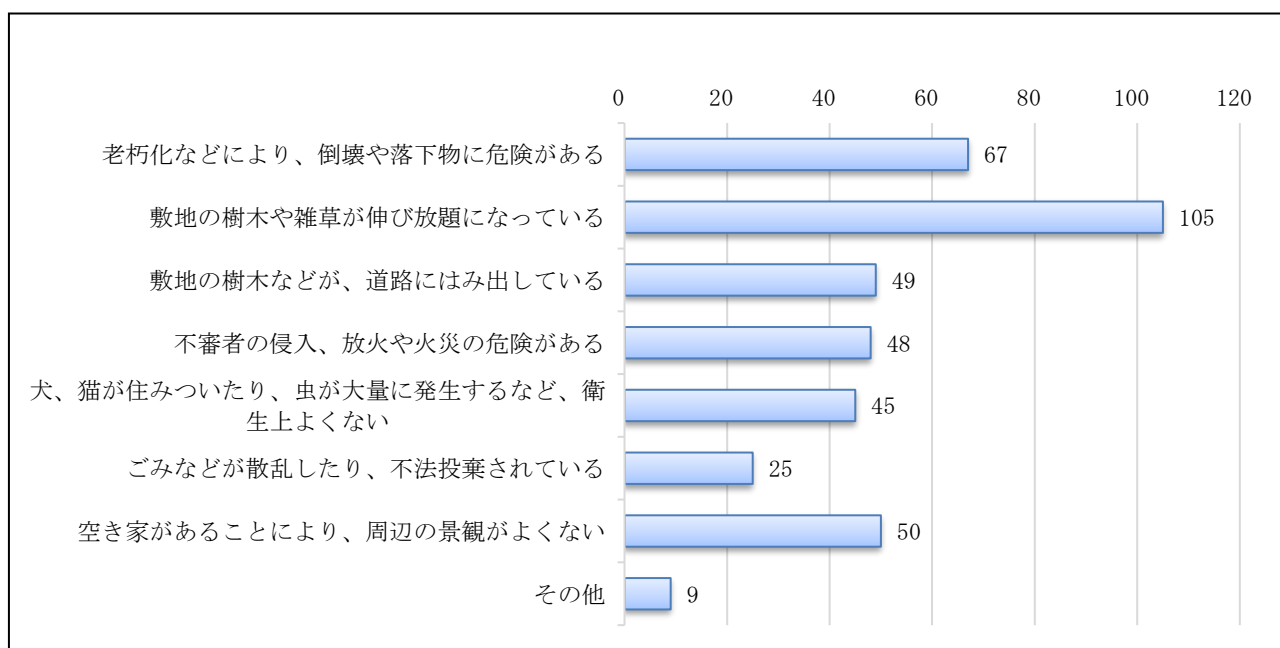
1. 空き家があり、大いに感じている	47人
2. 空き家があり、やや感じている	53人
3. 空き家はあるが、あまり感じない	37人
4. 空き家はあるが、まったく感じていない	6人
5. 空き家はないと思う	20人
合計	170人



空き家があり、不安を感じている方は全体の59%で、空き家はあるが不安を感じていない方の25%を大きく上回る結果となっています。

問4. 問3で「1. 空き家があり、大いに感じている」、「2. 空き家があり、やや感じている」、「3. 空き家はあるが、あまり感じていない」を選択された人にお伺いします。その空き家の状態について、該当するものを選んでください。(複数選択)

1. 老朽化などにより、倒壊や落下物に危険がある	67人
2. 敷地の樹木や雑草が伸び放題になっている	105人
3. 敷地の樹木などが、道路にはみ出している	49人
4. 不審者の侵入、放火や火災の危険がある	48人
5. 犬、猫が住みついたり、虫が大量に発生するなど、衛生上よくない	45人
6. ごみなどが散乱したり、不法投棄されている	25人
7. 空き家があることにより、周辺の景観がよくない	50人
8. その他	9人



空き家の状態として最も多かったのが「2. 敷地の樹木や雑草が伸び放題になっている」(105人)で、次いで「1. 老朽化などにより、倒壊や落下物に危険がある」(67人)、「7. 空き家があることにより、周辺の景観がよくない」(50人)が多く挙げられました。

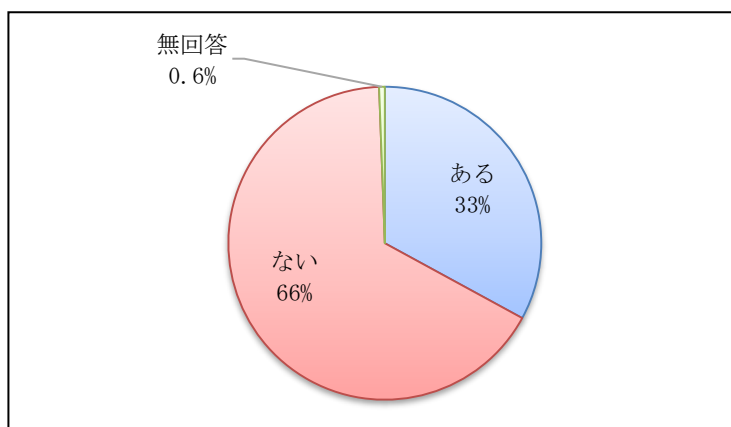
問5. 問4で「8. その他」を選択された人にお伺いします。よろしければその空き家の状態を教えてください。(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・家族の方が定期的に訪れている。
- ・空き家火災もおきており、犬猫の糞、尿等衛生上よくない。
- ・空き家はあるが庭木等きれいにされています。
- ・時々通るが、特に心配はない、庭なども手入れされているのでは？
- ・賃貸のアパート、1戸建ての空家がある。雑草等もなく不安はないが我家の戸締りには気を付けている。
- ・崩れそうな状態。半分は屋根も落ち気味。
- ・崩壊寸前の家がある。
- ・新古住宅として売り出されている。
- ・あまりにもひどいのは更地になったと思います。
- ・樹木が道路にはみ出していることがあり、通行する時車に当たってしまう。
- ・敷地内に植えられている樹木が成長し、ブロック塀が傾斜している。いずれ倒壊すると思われる。

問6. あなたのお住まいの周辺に空き家の所有者や管理者がわからないものがありますか。【必須】（1つ選択）

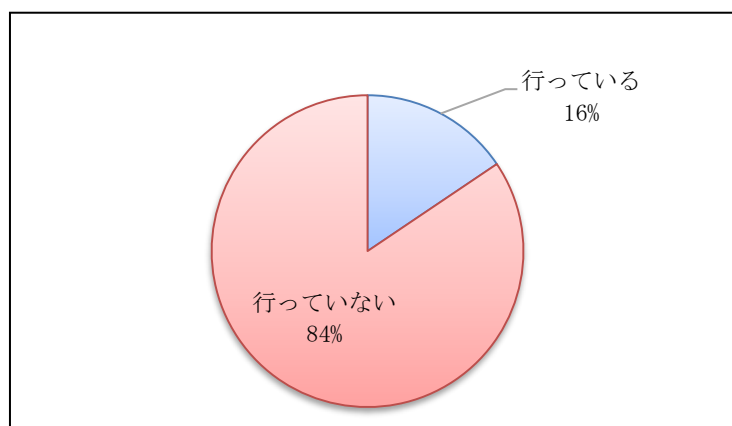
1. ある	56人
2. ない	113人
無回答	1人
合計	170人



周辺に空き家の所有者や管理者がわからないものは「2. ない」（113人）と答えた方が66%いる一方、「1. ある」（56人）と答えた方が全体の3割以上いるという結果となりました。

問7. 空き家に対して、近所の方々や自治会などで地域の生活環境や安全確保のための活動を行っていますか。【必須】（1つ選択）

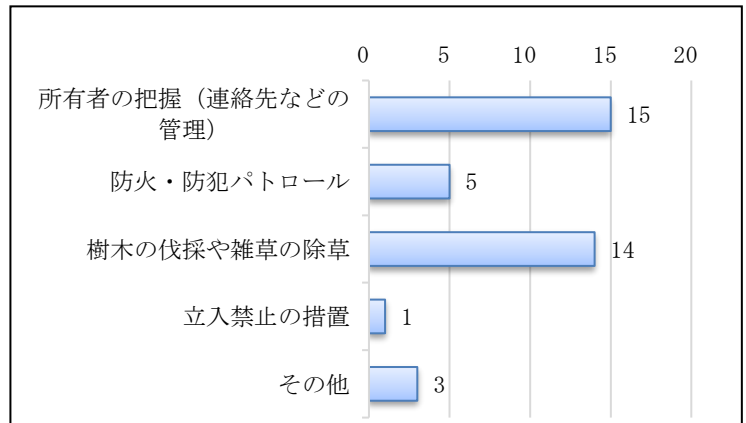
1. 行っている	26人
2. 行っていない	141人
無回答	3人
合計	170人



「2. 行っていない」（141人）と答えた方が多く全体の84%で大半を占めました。「1. 行っている」（26人）と答えた方は全体の16%でした。

問 8. 問 7 で「1. 行っている」を選択された人にお伺いします。近所の方々や自治会などで行う活動のうち、該当するものを選んでください。(複数選択)

1. 所有者の把握 (連絡先などの管理)	15 人
2. 防火・防犯パトロール	5 人
3. 樹木の伐採や雑草の除草	14 人
4. 立入禁止の措置	1 人
5. その他	3 人



「1. 所有者の把握 (連絡先などの管理)」(15 人) と「3. 樹木の伐採や雑草の除草」(14 人) が空き家に対して近所の方々や自治会などで地域の生活環境や安全確保のために行う活動として多く挙げられました。

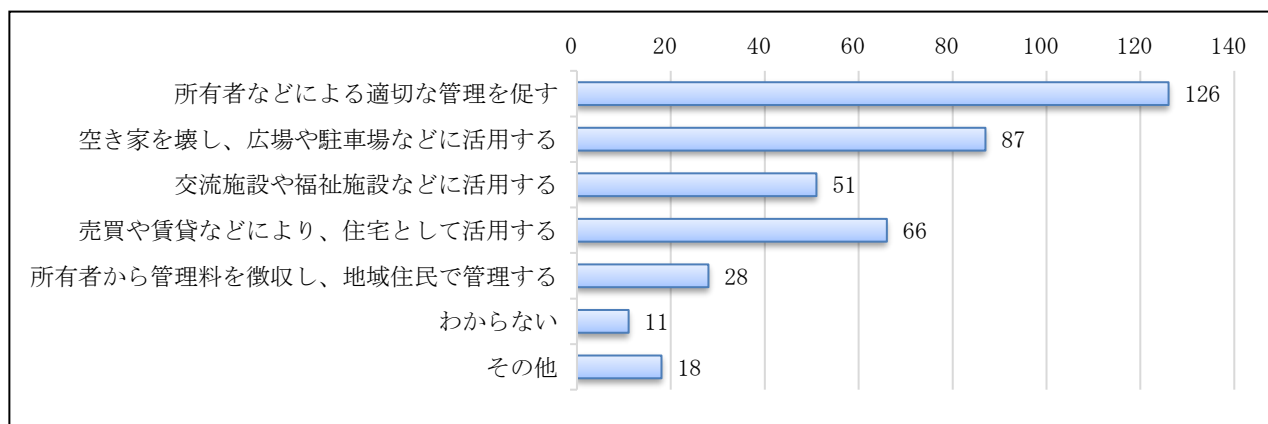
問 9. 問 8 で「5. その他」を選択された人にお伺いします。よろしければ活動の内容を教えてください。(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・具体的にわからない。
- ・屋根よりの落下物の撤去等
- ・私も自治会長しておりました関係で空家対策はとても気にして居ります。当地区は今のところ 7 軒です、この 7 軒とも持ち主が分かり今現在 4 件不動産屋を通して売却予定です。
- ・瓦落下防止処置、市議への対応依頼

問 10. 今後、地域の空き家をどうしていくべきだと思いますか。(複数選択)

1. 所有者などによる適切な管理を促す	126 人
2. 空き家を壊し、広場や駐車場などに活用する	87 人
3. 交流施設や福祉施設などに活用する	51 人
4. 売買や賃貸などにより、住宅として活用する	66 人
5. 所有者から管理料を徴収し、地域住民で管理する	28 人
6. わからない	11 人
7. その他	18 人



「1. 所有者などによる適切な管理を促す」(126人)と答えた方が最も多く、次いで「2. 空き家を壊し、広場や駐車場などに活用する」(87人)、「4. 売買や賃貸などにより、住宅として活用する」(66人)が多く挙げられました。

**問11. 問10で「7. その他」を選択された人にお伺いします。よろしければあなたのご意見などを教えてください。(自由記入)**

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

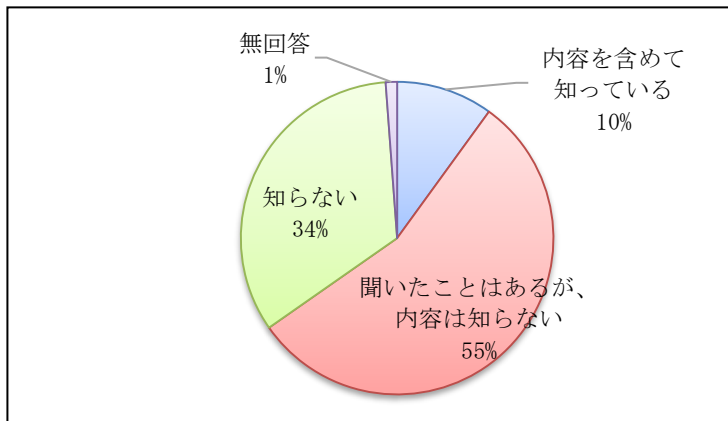
- ・私自身の家も空き家でしたが、父が亡くなり、色々なことが落ち着いた後、売りました。色々決断には勇気がいりましたが、家族で話し合い、形に残る思い出より、心に残っている思い出をこれからも大切にしていきたいと覚悟を決めました。今は、その土地に新しい方が住んでおられます。必要な方の元へ、私たちの思いを天国の父も見てくれていると思います。
- ・固定資産税の滞納への処置を厳重にするべき。滞納していても、特に差し押さえなど行われていない。
- ・隣家の空き家の落下物の危険・雑草で困っており、雑草は近所の方達で除草して1年以上経ちます。市役所を通じて、所有者などによる適切な管理を促していただきましたが(ハガキの送付、4回)、変化なしです。方法は問いませんが、公的な強制をお願いしたいです。
- ・管理が難しいとか管理ができないため空き家として放置されているのであって、所有者が自らの責任によりの確に対応することという法律では、あまり効果はないと考えます。自治体への寄贈の道がありますが、更地とか土壤汚染検査とか難しい条件があったりするので、個人的対応では限界があると考えます。個人所有の物件であっても、所有者もしくは所有者の近親者や関係者の許可がある、もしくは広報及び物件への表示をし、10年から20年経過もしくは倒壊の恐れがある場合には市町村が接收し、交流施設、福祉施設、公園、整備して再販できるように法改正をしなければ、今後放置空き家は増加してゆくのではと考えます。
- ・所有者が特定できないものは、倒壊の危険回避や防犯のために、市で管理してほしい。
- ・所有者が管理する事が一番正しい事ですが、現実はその所有者と連絡がなかなか取れなく積極的に対応をしてもらえない例が多いので人に迷惑がかかる場合は、その地区に住んでるがはみ出した枝を切れるなどの対応ができるようになればいいと思います。
- ・今年首都圏から新居浜市にUターン移住をしました。移住する前に家族で住める一戸建てをインターネットで探していましたが、なかなか見つけられませんでした。しかし実際新居浜に帰ってくると空き家となっている一戸建てが多くあり勿体無いなと感じました。市で空き家の現状を把握し、所有者と連携しながらインターネットなどに掲載することによって住まいとしてまた使う人がいるかと思っています。



問12. 平成27年5月に施行された「空家等対策の推進に関する特別措置法」をご存知ですか。

【必須】（1つ選択）

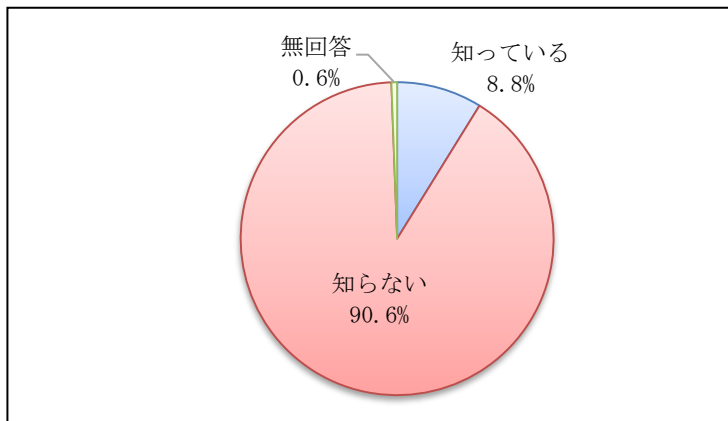
1. 内容を含めて知っている	17人
2. 聞いたことはあるが、内容は知らない	94人
3. 知らない	57人
無回答	2人
合計	170人



「2. 聞いたことはあるが、内容は知らない」（94人）と答えた方が全体の半数以上で、「3. 知らない」（57人）と答えた方も34%おり、「1. 内容を含めて知っている」（17人）と答えた方は全体の1割でした。

問13. 新居浜市では空き家に関する相談体制として、まずは建設部建築指導課の空き家対策班が総合窓口となって受付を行い、寄せられた相談内容等を整理した後、その内容に応じて所管する担当課に情報提供をし、迅速な対応を依頼しております。建築指導課の空き家対策班が総合相談窓口となっていることをご存知ですか。【必須】（1つ選択）

1. 知っている	15人
2. 知らない	154人
無回答	1人
合計	170人

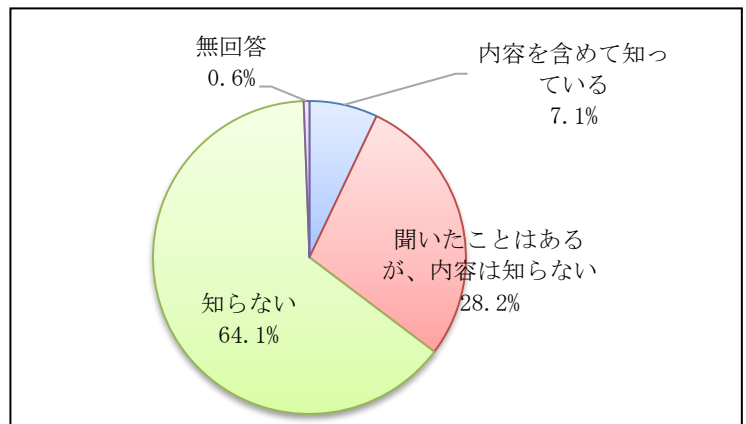


「2. 知らない」（154人）と答えた方が全体の9割を占め、「1. 知っている」（15人）と答えた方は全体のわずか9%という結果となりました。



問14. 新居浜市では、安全安心な生活環境の確保及び良好な地域景観の保全を図るため、老朽化等による危険な空き家を除去する者に対し、「新居浜市老朽危険空き家除却事業補助金」を交付していますが、この補助金の制度をご存知ですか。【必須】（1つ選択）

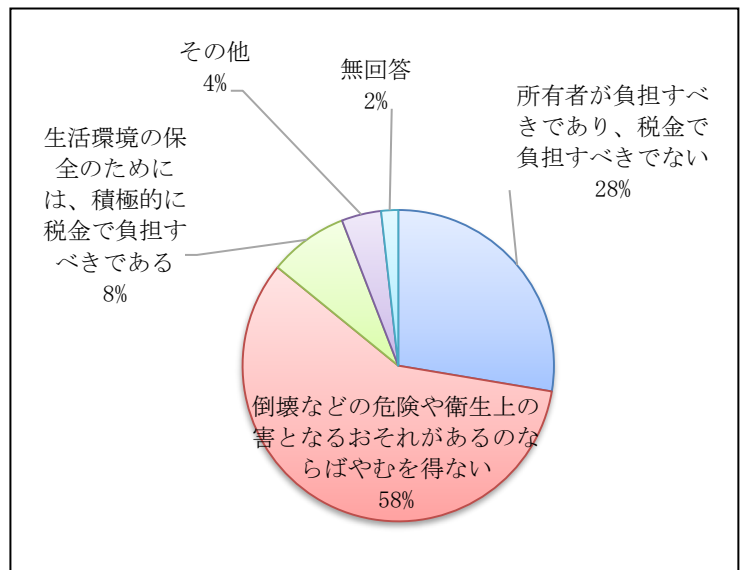
1. 内容を含めて知っている	12人
2. 聞いたことはあるが、内容は知らない	48人
3. 知らない	109人
無回答	1人
合計	170人



「3. 知らない」（109人）と答えた方が全体の6割を占め、半数以上の方が補助金制度を知らないという結果となりました。

問15. 空き家等の管理は、第一義的には所有者が自らの責任によりの確に対応することが前提となりますが、問題解決に税金が使われることについて、あなたはどのように思いますか。【必須】（1つ選択）

1. 所有者が負担すべきであり、税金で負担すべきでない	47人
2. 倒壊などの危険や衛生上の害となるおそれがあるのならばやむを得ない	99人
3. 生活環境の保全のためには、積極的に税金で負担すべきである	14人
4. その他	7人
無回答	3人
合計	170人



「2. 倒壊などの危険や衛生上の害となるおそれがあるのならばやむを得ない」（99人）と答えた方が全体の58%で最も多く、「3. 生活環境の保全のためには、積極的に税金で負担すべきである」（14人）と答えた方（8%）と合わせると、約7割の方が問題解決のために税金を使うことについて反対していないという結果となりました。

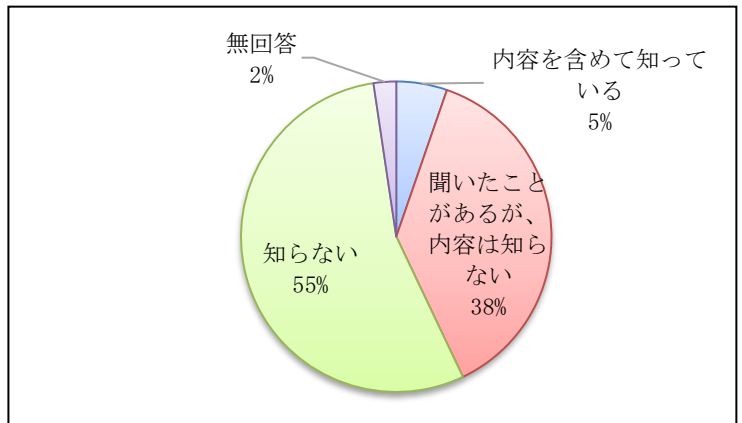
問16. 問15で「4. その他」を選択した人にお伺いします。 よろしければあなたのご意見を教えてください。(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・息子等が近くに居住していて管理出来るなら本人に連絡、県外なら、費用請求を必ずすべき。
- ・徹底的に調査し不明な物をすべて市がおさえ管理費を所有者から徴収する。
- ・早急な周囲の安全面を考えて、2番の考えに概ね賛成ではあるが、所有者が逃げ得にならないように、取り壊した後も金銭の徴収はしてもらいたい。
- ・所有者や相続人がいる場合は その人達が負担すべきだと思いますが、その人が亡くなった後相続する人がいない、不明の土地も増えていくと思います。  
土地や家を売ろうにも売れないと聞いたこともあります。やりたくても出来ない人も増えていると思うので、生前に何かしら決められると良いと思っています。
- ・倒壊などの危険や衛生上の害となるおそれがあるのならばやむを得ないが、基本は、相続した人がまず行うべきです。

問17. 令和5年12月に更なる空き家対策の強化を目的に「空家等対策の推進に関する特別措置法」(空家法)が改正されたことをご存じですか。(1つ選択)

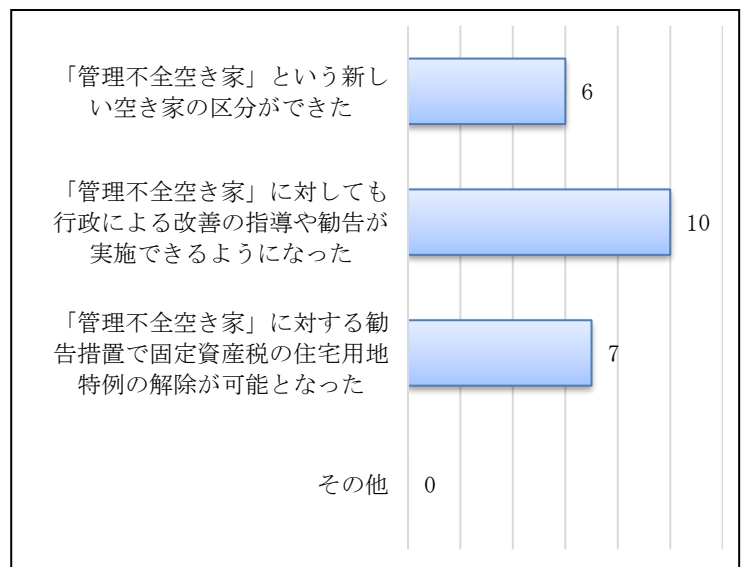
1. 内容を含めて知っている	9人
2. 聞いたことがあるが、内容は知らない	64人
3. 知らない	93人
無回答	4人
合計	170人



「3. 知らない」(93人)と答えた方が全体の55%で、「1. 内容を含めて知っている」(9人)、「2. 聞いたことがあるが、内容は知らない」(64人)の43%を上回って、半数以上の方が知らないという結果となりました。

問18. 問17で「1. 内容を含めて知っている」を選択した人にお伺いします。どのような内容をご存じですか。(1つ選択)

1. 「管理不全空き家」という新しい空き家の区分ができた	6人
2. 「管理不全空き家」に対しても行政による改善の指導や勧告が実施できるようになった	10人
3. 「管理不全空き家」に対する勧告措置で固定資産税の住宅用地特例の解除が可能となった	7人
4. その他	0人



「2. 「管理不全空き家」に対しても行政による改善の指導や勧告が実施できるようになった」(10人)を挙げられた方が最も多い結果となりました。

問19. 問18で「4. その他」を選択した人にお伺いします。ご存じの内容を教えてください。  
(自由記入)

該当なし

<まとめ>

令和2年度に改訂いたしました『新居浜市空家等対策計画』の見直しに伴い、参考資料とするために市民モニターアンケートを実施いたしました。なお、アンケート内容につきましては、空き家について、市民の皆さんの意識等の経年変化を推し量るため前回、前々回と同じ内容に加えて、令和5年に施行された「空家等対策の推進に関する特別措置法」の一部を改正する法律に関する事項を一部加えました。

全国的な空き家の問題については大半の方が認知しており、約6割の方は空き家があることで多少なりとも「樹木や雑草の繁茂」「火災、倒壊、落下物の危険」等の不安を感じており、前回、前々回と同様の結果でした。

所有者等のわからない空き家が「ある」と答えた方が32.9%と前回とほぼ同じでしたが、空き家に対して何らかの活動を行っている方が15.3%と前回より5.5ポイント減少する結果となりました。このことは、増え続けている空き家が、地域においても各地域の問題としてとらえ、「所有者の把握」「樹木の伐採や雑草の除草」等の地域コミュニティの形成が図られているものの、地域による問題解決が困難である事が伺えました。

「今後空き家をどうするか」については、「所有者等による適切な管理を促す」という回答が圧倒的に多く、自己所有物は自分で責任を持つべきであるとしながらも、「問題解決への税金投入」については、「やむを得ない」「負担すべき」が66.5%と約7割の方が税金を投入してでも空き家問題を解決することに反対していないことが伺えました。

また、改正空家法については、「知らない」と答えた方が全体の54.7%で、「内容を含めて知っている」、「聞いたことがあるが、内容は知らない」の42.9%を上回り、半数以上の方が知らないという結果となりました。このことから、国や地方自治体はさらに連携し、空き家問題啓発の促進に注力する必要性を痛感する結果となりました。

所有者等には、空き家が管理不全にならないよう自己の責任において適切な管理を促し、住民には、地域コミュニティを図る等、互いに地域の環境を良好に保全することができるよう、皆様のご意見を参考に「空家等対策計画」の見直しを行いたいと考えています。

(担当課：建築指導課)

## テーマ⑤ 新居浜市民の健康意識に関する調査について

### 【調査趣旨】

新居浜市が目指す健康寿命の延伸を実現するためには、より若い世代からの生活習慣病の発症及び重症化予防が大変重要であり、そのためには、運動、栄養等の生活改善や、特定健診、がん検診、人間ドック等を受診することによる疾病の早期発見が重要となります。令和4年度以降、社会経済活動が回復してきたことに伴い、特定健診・がん検診受診率も向上しておりますが、第2次元気プラン新居浜21の目標値には達していない状況です。

また、愛媛県では、心不全の死亡率が女性全国1位、男性2位という状況です。心不全の予後は悪く、入院を繰り返しながらQOLが低下していくため、介護、医療経済の観点でも大きな社会負担となっています。新居浜市においても健康課題の一つです。

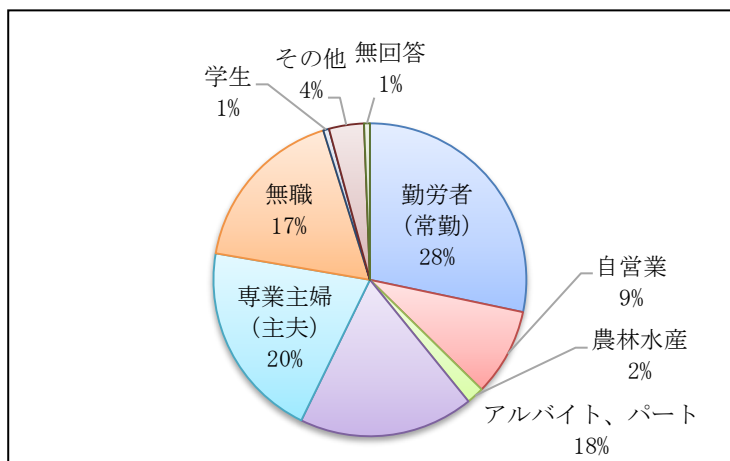
今回のアンケートにおいて、市民の皆さんの健診受診状況や、健康診査等に関する意識や意見を伺い、さらに、心臓を悪くする危険因子の一つである高血圧症について実態を把握することによって、今後の健康づくりに活用していきたいと考えています。

(担当課：保健センター・国保課)

(※問1はモニター属性特定のための設問であり、省略)

### 問2. あなたの職業を教えてください。【必須】(1つ選択)

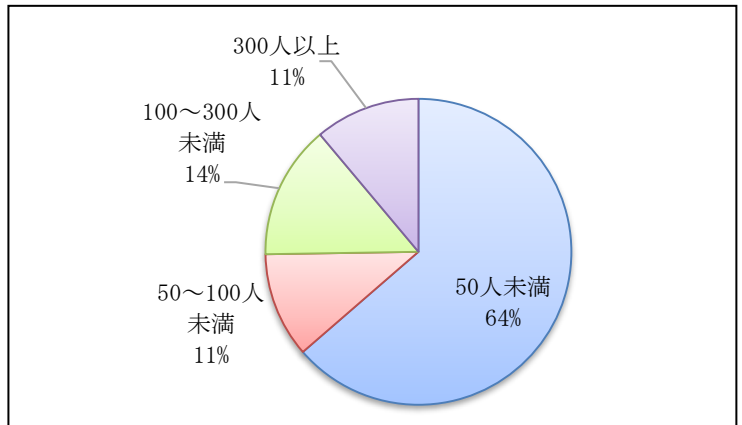
1. 勤労者(常勤)	47人
2. 自営業	15人
3. 農林水産	3人
4. アルバイト、パート	30人
5. 専業主婦(主夫)	34人
6. 無職	29人
7. 学生	1人
8. その他	6人
無回答	1人
合計	166人



「1. 勤労者(常勤)」(47人)と答えた方が最も多く28%で、次いで、「5. 専業主婦(主夫)」(34人)、「4. アルバイト、パート」(30人)、「6. 無職」(29人)がほぼ同数でそれぞれ20%前後という結果となりました。

問3. 問2で「1. 勤労者（常勤）」「2. 自営業」「3. 農林水産」「4. アルバイト、パート」を選んだ方にお聞きします。職場（事業所）の従業員数は何人ですか。（1つ選択）

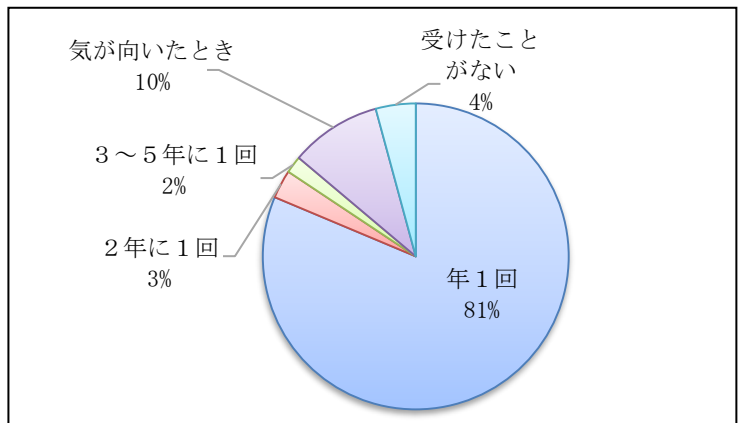
1. 50人未満	63人
2. 50～100人未満	11人
3. 100～300人未満	14人
4. 300人以上	11人



「1. 50人未満」（63人）と答えた方が全体の64%で半数を占める結果となりました。

問4. 定期的に健康診査（血液検査）を受診していますか。（市の健診、職場健診、人間ドック、脳ドックを含む）【必須】（1つ選択）

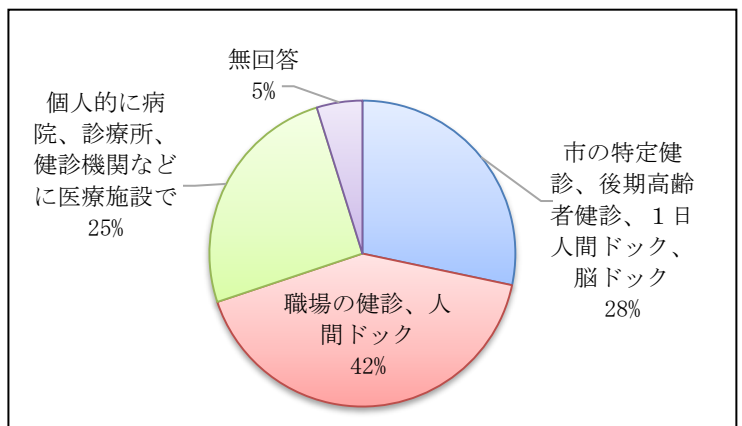
1. 年1回	135人
2. 2年に1回	5人
3. 3～5年に1回	3人
4. 気が向いたとき	16人
5. 受けたことがない	7人



「1. 年1回」（135人）と答えた方が最も多く、全体の8割を占める結果となりました。

問5. 問4で「1. 年1回」「2. 2年に1回」「3. 3～5年に1回」「4. 気が向いたとき」を選んだ方にお聞きします。どこで健康診査（血液検査）を受診していますか。（1つ選択）

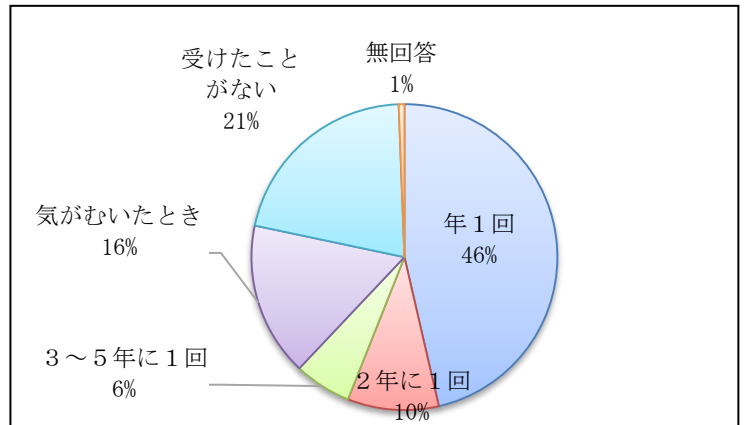
1. 市の特定健診、後期高齢者健診、1日人間ドック、脳ドック	47人
2. 職場の健診、人間ドック	69人
3. 個人的に病院、診療所、健診機関などに医療施設で	42人
無回答	8人



「2. 職場の健診、人間ドック」（69人）と答えた方が最も多く全体の42%を占める結果となりました。

問6. 定期的にがん検診を受診していますか。(市の健診、職場健診、人間ドックを含む)【必須】  
(1つ選択)

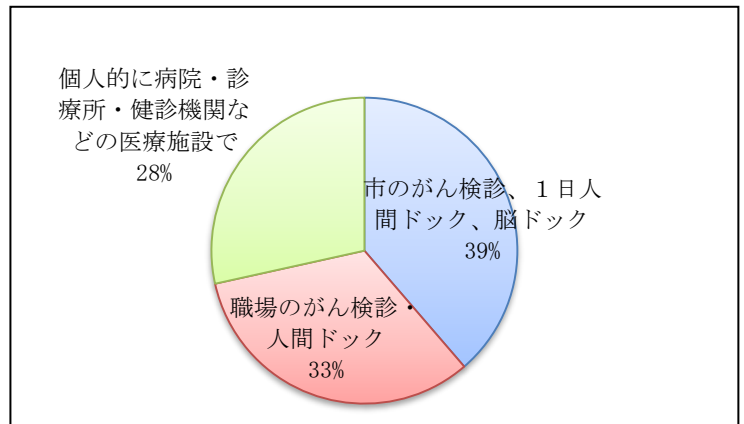
1. 年1回	77人
2. 2年に1回	16人
3. 3～5年に1回	10人
4. 気がむいたとき	27人
5. 受けたことがない	35人
無回答	1人
合計	165人



「1. 年1回」(77人)と答えた方が最も多く全体の半数近くの46%を占める結果となりました。一方、「5. 受けたことがない」(35人)と答えた方も全体の21%いるという結果となりました。

問7. 問6で「1. 年1回」「2. 2年に1回」「3. 3～5年に1回」「4. 気がむいたとき」を選んだ方にお聞きします。どこでがん検診を受診していますか。(1つ選択)

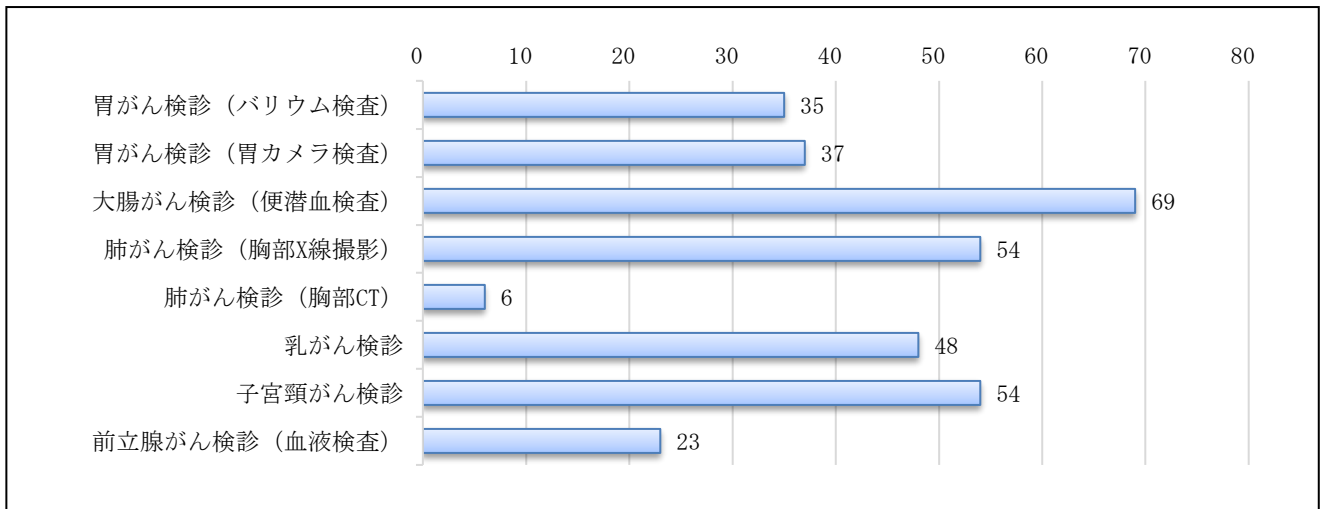
1. 市のがん検診、1日人間ドック、脳ドック	53人
2. 職場のがん検診・人間ドック	45人
3. 個人的に病院・診療所・健診機関などの医療施設で	39人
4. その他	0人



「1. 市のがん検診、1日人間ドック、脳ドック」(53人)、「2. 職場のがん検診・人間ドック」(45人)、「3. 個人的に病院・診療所・健診機関などの医療施設で」(39人)それぞれ大差なく全体を3分する結果となりました。

問8. 問6で「1. 年1回」「2. 2年に1回」「3. 3～5年に1回」「4. 気がむいたとき」を選んだ方にお聞きします。この1年間にがん検診(市のがん検診や職場健診、人間ドックなど)を受けましたか。受けた項目をお答えください。※この1年間とは令和5年4月～現在までの期間のことを言います。ただし、乳がん・子宮頸がん検診については、令和4年4月～現在までの2年間で受けた方がお答えください。(複数選択)

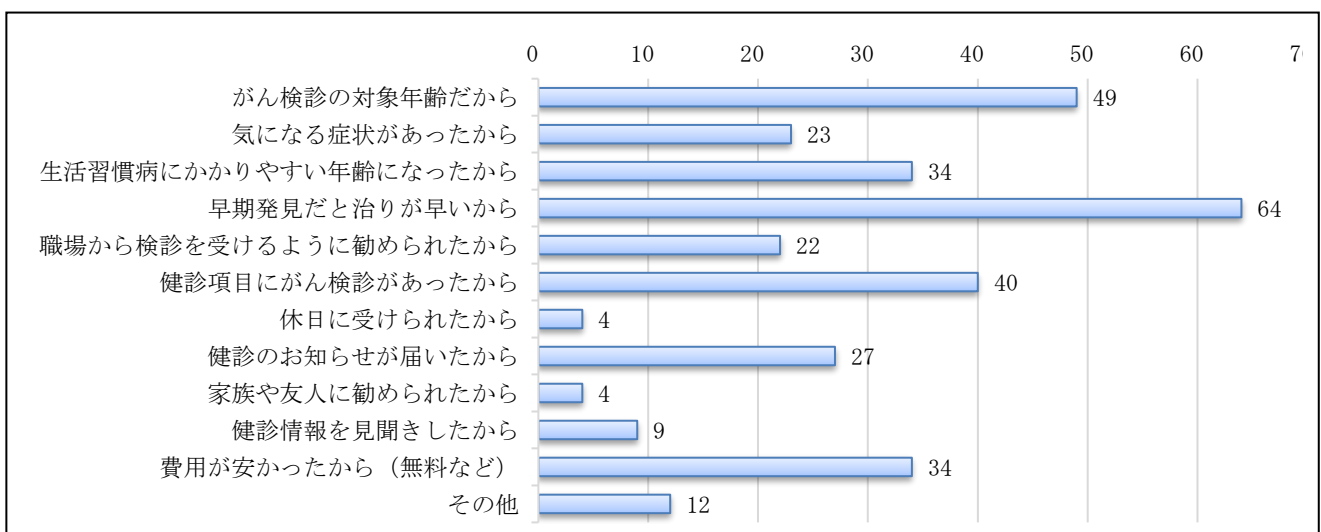
1. 胃がん検診(バリウム検査)	35人	5. 肺がん検診(胸部CT)	6人
2. 胃がん検診(胃カメラ検査)	37人	6. 乳がん検診	48人
3. 大腸がん検診(便潜血検査)	69人	7. 子宮頸がん検診	54人
4. 肺がん検診(胸部X線撮影)	54人	8. 前立腺がん検診(血液検査)	23人



「3. 大腸がん検診 (便潜血検査)」(69人)と答えた方が最も多く、次いで「4. 肺がん検診 (胸部X線撮影)」(54人)、「7. 子宮頸がん検診」(54人)となっています。

問9. 問6で「1. 年1回」「2. 2年に1回」「3. 3～5年に1回」「4. 気がむいたとき」を選んだ方にお聞きします。がん検診を受けた理由は何ですか。(複数選択)

1. がん検診の対象年齢だから	49人	7. 休日に受けられたから	4人
2. 気になる症状があったから	23人	8. 健診のお知らせが届いたから	27人
3. 生活習慣病にかかりやすい年齢になったから	34人	9. 家族や友人に勧められたから	4人
4. 早期発見だと治りが早いから	64人	10. 健診情報を見聞きしたから	9人
5. 職場から検診を受けるように勧められたから	22人	11. 費用が安かったから (無料など)	34人
6. 健診項目にがん検診があったから	40人	12. その他	12人

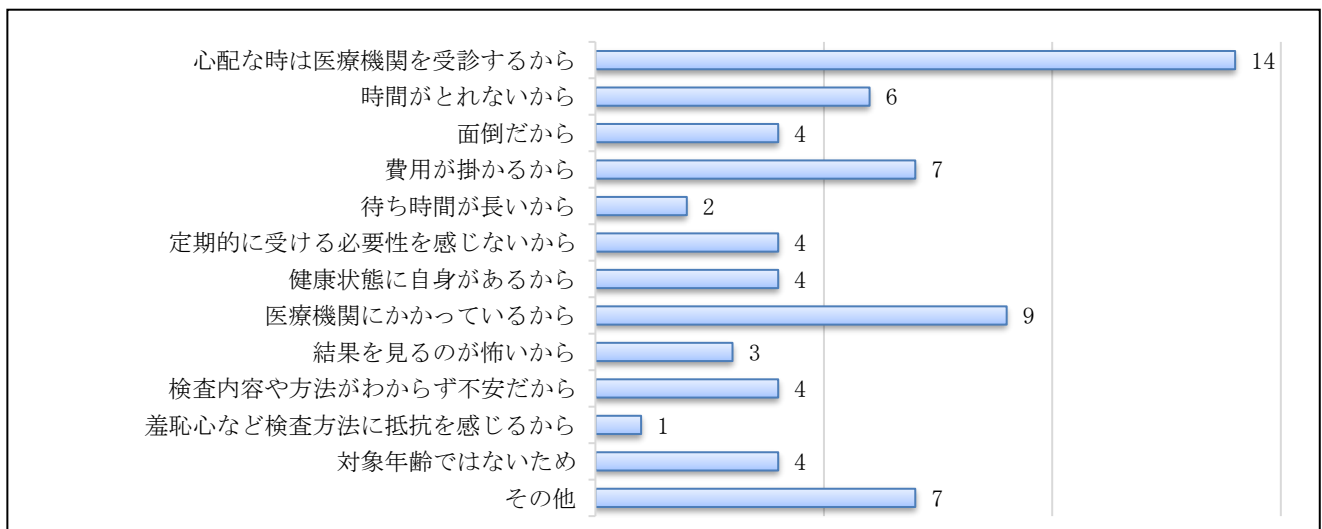


定期的ながん検診を受診されている方ががん検診を受けた理由としては、最も多いのが「4. 早期発見だと治りが早いから」(64人)で、次いで、「1. がん検診の対象年齢だから」(49人)、「6. 健診項

目のがん検診があったから」(40人)となっています。

問10. 問6でがん検診を「5. 受けたことがない」と答えた方にお聞きします。がん検診を受けていない理由は何ですか。(複数選択)

1. 心配な時は医療機関を受診するから	14人	8. 医療機関にかかっているから	9人
2. 時間がとれないから	6人	9. 結果を見るのが怖いから	3人
3. 面倒だから	4人	10. 検査内容や方法がわからず不安だから	4人
4. 費用が掛かるから	7人	11. 羞恥心など検査方法に抵抗を感じるから	1人
5. 待ち時間が長いから	2人	12. 対象年齢ではないため	4人
6. 定期的に受ける必要性を感じないから	4人	13. その他	7人
7. 健康状態に自身があるから	4人		

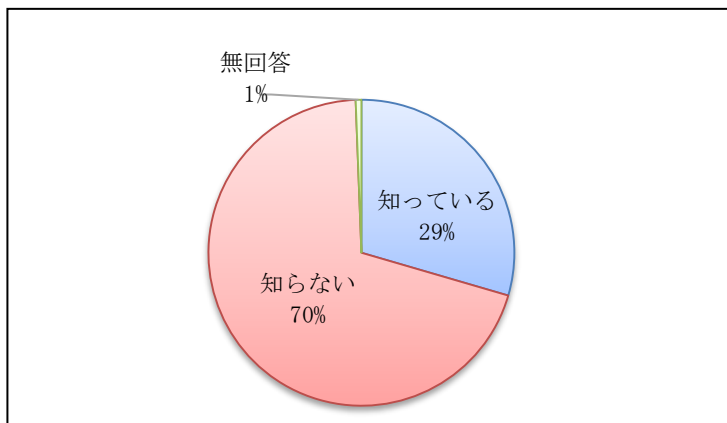


定期的ながん検診を受診されていない方の理由としては、「1. 心配な時は医療機関を受診するから」(14人)が最も多く、そのほか「4. 費用が掛かるから」(9人)、「2. 時間がとれないから」(8人)が多く挙げられています。



問 1 1. 今年度より新居浜市のがん検診の自己負担金が有料（検診料金の約 2 割を受診者が自己負担）となっていることを知っていますか。（複数選択）

1. 知っている	49 人
2. 知らない	116 人
無回答	1 人
合 計	165 人

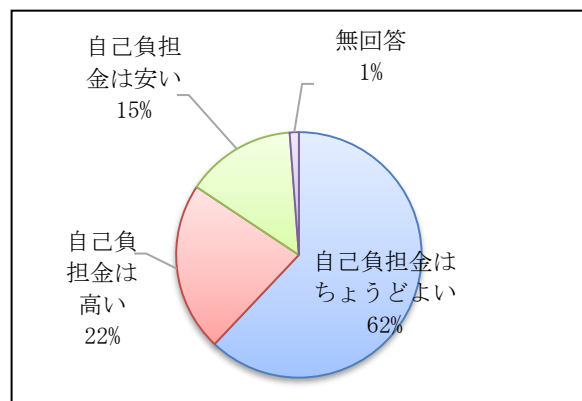


「2. 知らない」（116 人）と答えた方が 70% で「1. 知っている」（49 人）と答えた人の 29% を大きく上回る結果となりました。

問 1 2. がん検診の自己負担金についてのご意見をお聞かせください。

（参考）自己負担金：胃がん 1,000 円 肺がん（X 線）500 円 大腸がん 500 円 乳がん 1,000 円 子宮頸がん 1,000 円（1 つ選択）

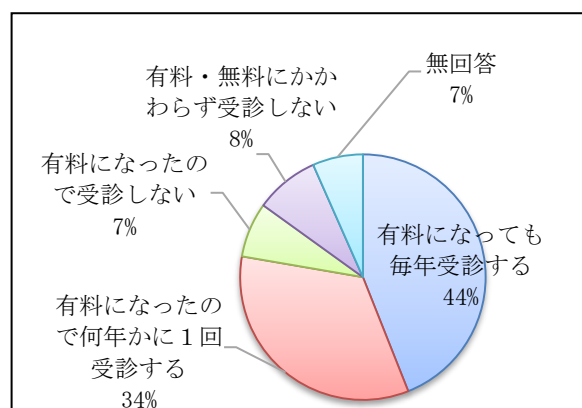
1. 自己負担金はちょうどよい	103 人
2. 自己負担金は高い	37 人
3. 自己負担金は安い	24 人
無回答	2 人
合 計	164 人



「1. 自己負担金はちょうどよい」と答えた方が 103 人で、全体の約 6 割となっています。

問 1 3. がん検診の自己負担金が有料となっても、がん検診を受診しますか。（1 つ選択）

1. 有料になっても毎年受診する	73 人
2. 有料になったので何年かに 1 回受診する	56 人
3. 有料になったので受診しない	12 人
4. 有料・無料にかかわらず受診しない	14 人
無回答	11 人
合 計	155 人

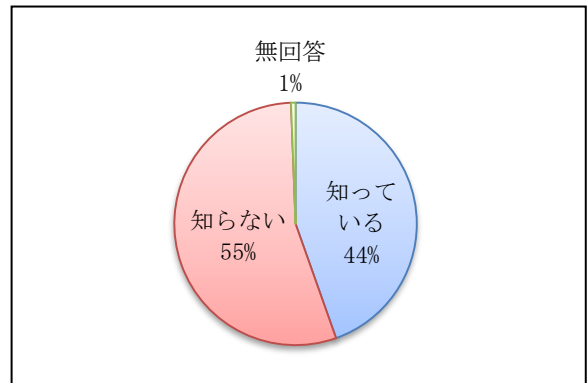


「1. 有料になっても毎年受診する」と答えた方が 73 人で、44% と最も多く、次いで「2. 有料にな

ったので何年かに1回受診する」と答えた方が56人で34%と、受診すると答えた方が全体の78%いるという結果となっています。

**問14. 集団健診のWEB予約ができることを知っていますか。【必須】（1つ選択）**

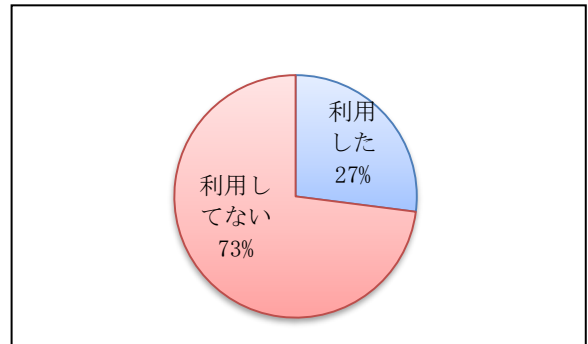
1. 知っている	74人
2. 知らない	91人
無回答	1人
合計	165人



「2. 知らない」と答えた方が91人で、「1. 知っている」と答えた方の74人を10%ほど上回る結果となっています。

**問15. 問14で「1. 知っている」と答えた方にお聞きします。WEB予約を利用しましたか。（1つ選択）**

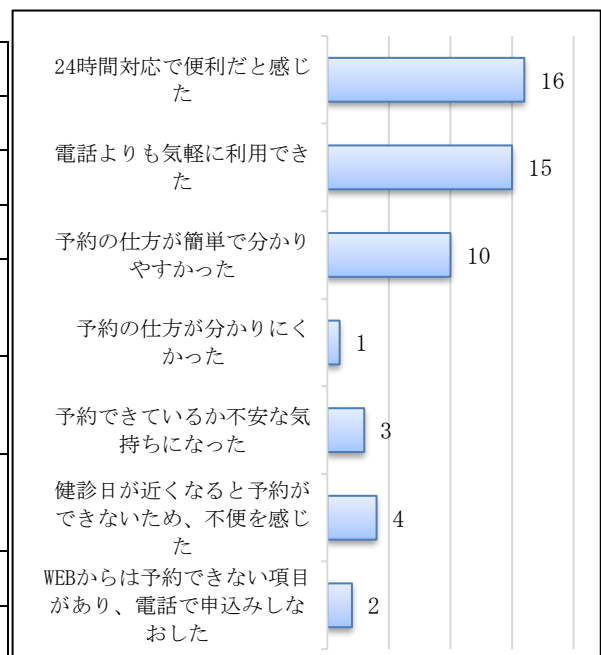
1. 利用した	20人
2. 利用してない	54人



「2. 利用してない」と答えた方が54人で全体の73%を占める結果となっています。

**問15. 問14で「1. 利用した」と答えた方にお聞きします。利用しての感想をお聞かせください。（複数選択）**

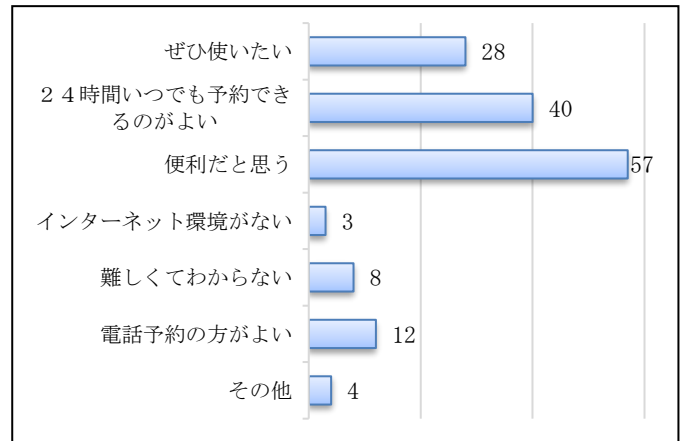
1. 24時間対応で便利だと感じた	16人
2. 電話よりも気軽に利用できた	15人
3. 予約の仕方が簡単で分かりやすかった	10人
4. 予約の仕方が分かりにくかった	1人
5. 予約できているか不安な気持ちになった	3人
6. 健診日が近くなると予約ができなため、不便を感じた	4人
7. WEBからは予約できない項目があり、電話で申込みしなおした	2人
8. 電話での申し込みのほうがしやすい	0人
9. その他	0人



「1. 24時間対応で便利だと感じた」(16人)、「2. 電話よりも気軽に利用できた」(15人)、「3. 予約の仕方が簡単で分かりやすかった」(10人)が多く挙げられました。

問17. 問14で「2. 知らない」と答えた方にお聞きします。集団健診のWEB予約についてどのように思いますか。(複数選択)

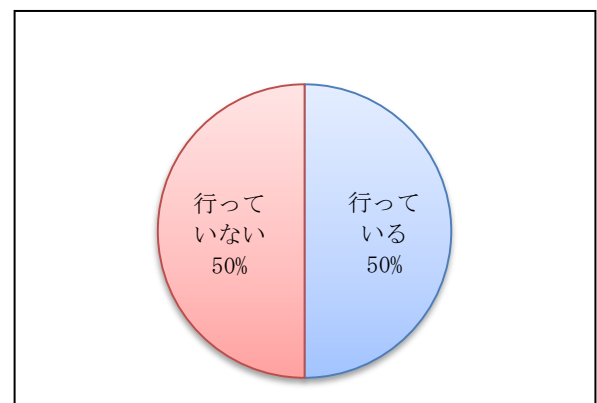
1. ぜひ使いたい	28人
2. 24時間いつでも予約できるのがよい	40人
3. 便利だと思う	57人
4. インターネット環境がない	3人
5. 難しくてわからない	8人
6. 電話予約の方がよい	12人
7. その他	4人



集団健診のWEB予約については「3. 便利だと思う」(57人)が最も多く、次いで「2. 24時間いつでも予約できるのがよい」(40人)が多く挙げられました。

問18. あなたは1日延べ30分以上の運動を、週2日以上行っていますか。(1つ選択)

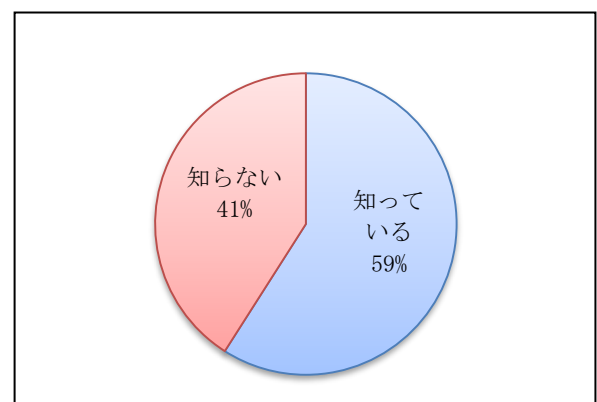
1. 行っている	83人
2. 行っていない	83人
合計	166人



「1. 行っている」(83人)と「2. 行っていない」(83人)が全く同数で半数ずつという結果となりました。

問19. 一日の歩数が男性9,000歩、女性8,000歩(65歳以上は男性7,000歩、女性6,000歩)で生活習慣病予防に効果的であることをご存知ですか。(1つ選択)

1. 知っている	98人
2. 知らない	68人
合計	164人

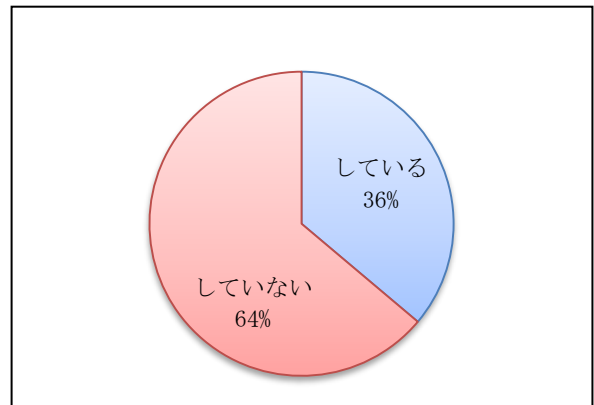


「1. 知っている」(98人)と答えた方が59%で、「2. 知らない」(68人)と答えた方が41%で、生活習慣病予防に効果的な歩数を知っている方が多い結果となりました。

問20. 毎日歩数を計測していますか？（1つ選択）

1. している	60人
2. していない	106人
合計	166人

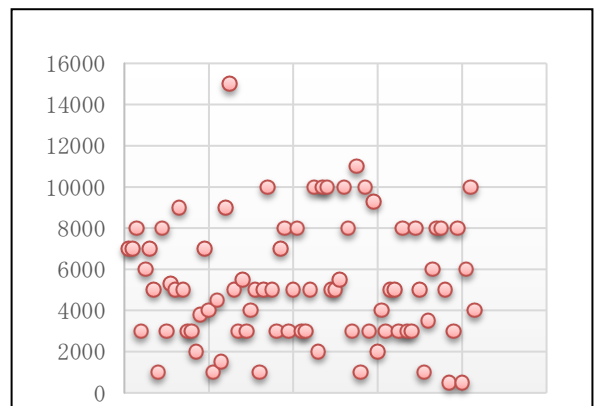
毎日の歩数計測は「2. していない」（106人）人が64%で、半数以上の方が計測していない結果となりました。



問21. 問20で「1. している」と答えた方にお聞きします。1日の平均歩数を教えてください。（数値記入）

回答者数	83人
平均歩数	5,300歩
最大歩数	15,000歩
最小歩数	500歩

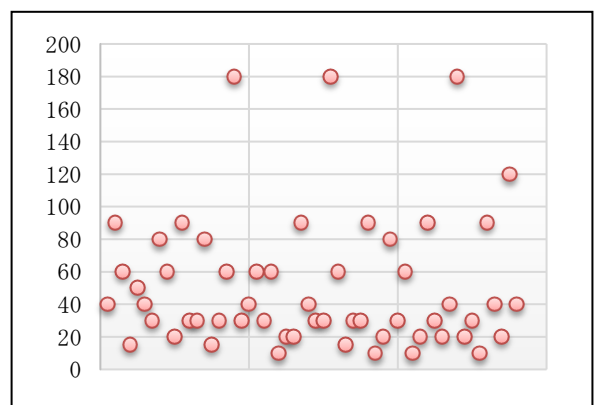
最も多い回答は5,000歩（15人）で、次いで8,000歩（10人）、10,000歩（7人）が多く挙げられました。全体の平均は5,300歩でした。



問22. 毎日歩いている時間はどのくらいですか。不明な方、意識して歩いていない方は0分とお答えください。（数値記入）

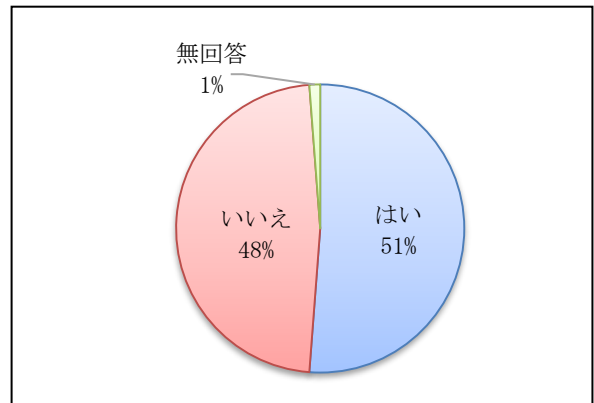
回答者数（0回答含まず）	59人
平均時間	51分
最大歩行時間	180分
最小歩行時間	10分

最も多い回答は30分（13人）で、次いで60分（7人）が多い結果となりました。平均は51分でした。



問 2 3. 睡眠によって十分に休養ができていると感じますか。 【必須】（1つ選択）

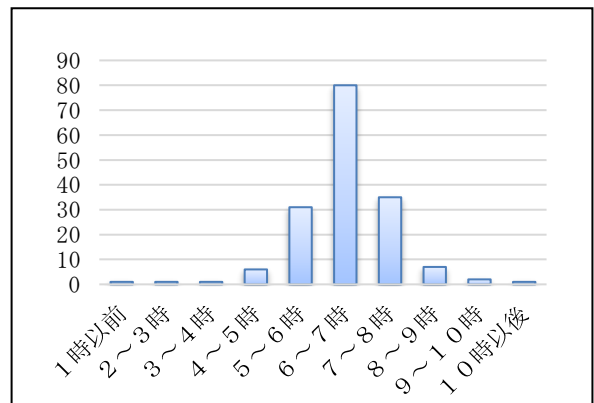
1. はい	85 人
2. いいえ	79 人
無回答	2 人
合計	166 人



睡眠によって十分に休養ができていると感じている方は 85 人で全体の 51% いる一方で、十分に休養できていないと感じている方もほぼ近い人数の 79 人で、48% という結果となりました。

問 2 4. 起床時間は平均して何時ごろですか。 【必須】（数字記入）

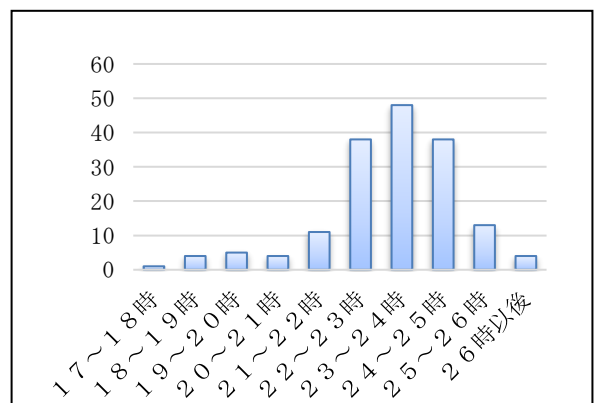
回答者数	165 人
最も早い時刻	0 時
最も遅い時刻	17 時
最も多い時間帯	6～7 時



起床時間の平均として最も多い時間帯は 6～7 時という結果となりました。

問 2 5. 就寝時間は平均して何時ごろですか。 【必須】（数字記入）

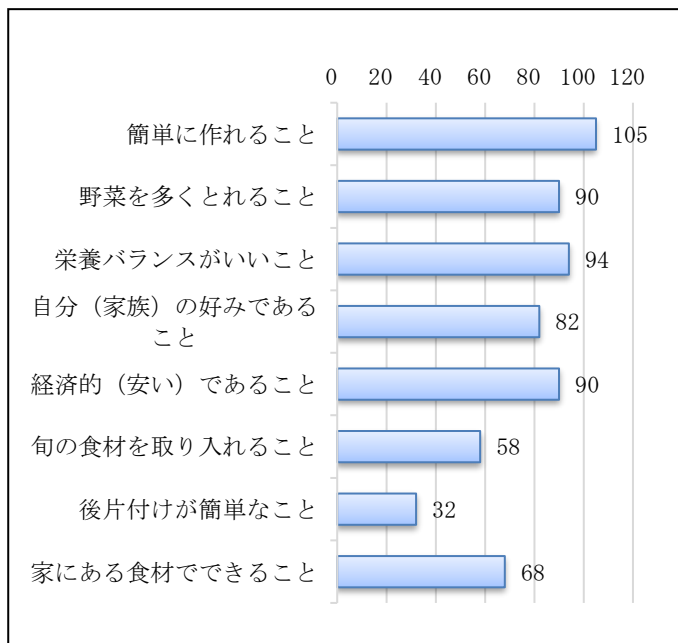
回答者数	166 人
最も早い時刻	17 時
最も遅い時刻	27 時（3 時）
最も多い時間帯	23～24 時



就寝時間の平均として最も多い時間帯は 23～24 時という結果となりました。

問26. 食事をするとき（献立を決めるとき）に重要視していることは何ですか。（複数選択）

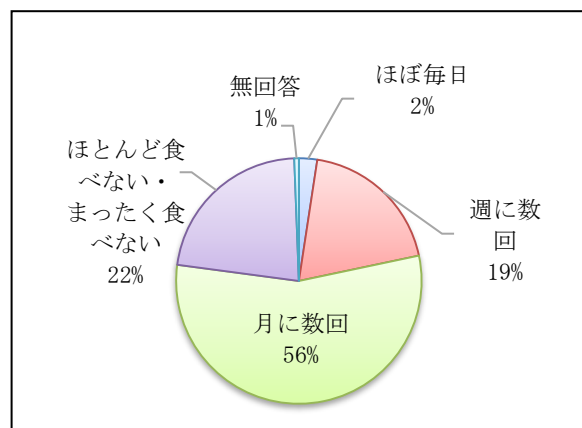
1. 簡単に作れること	105人
2. 野菜を多くとれること	90人
3. 栄養バランスがいいこと	94人
4. 自分（家族）の好みであること	82人
5. 経済的（安い）であること	90人
6. 旬の食材を取り入れること	58人
7. 後片付けが簡単なこと	32人
8. 家にある食材でできること	68人



最も多く選ばれたのが「1. 簡単につくれること（105人）」と「3. 栄養バランスがいいこと」（94人）と「2. 野菜を多くとれること」（90人）という結果となりました。

問27. インスタント食品（即席めん等）はどのくらい利用しますか。（1つ選択）

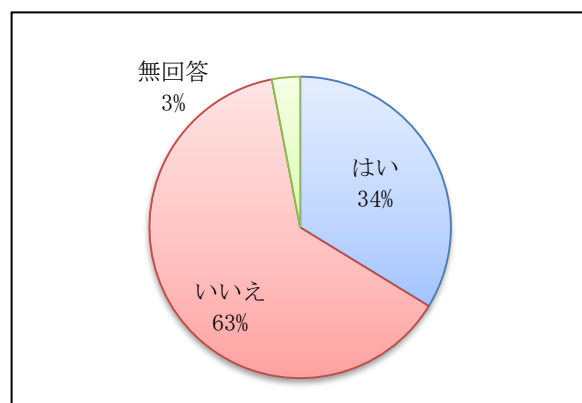
1. ほぼ毎日	4人
2. 週に数回	32人
3. 月に数回	92人
4. ほとんど食べない・まったく食べない	37人
無回答	1人
合計	165人



「3. 月に数回」（92人）と答えた方が56%で最も多く、次いで「4. ほとんど食べない・まったく食べない」（37人）が22%、「2. 週に数回」（32人）が19%という結果となりました。

問28. 普段から血圧を計測して把握していますか？（1つ選択）

1. はい	56人
2. いいえ	105人
無回答	5人
合計	161人

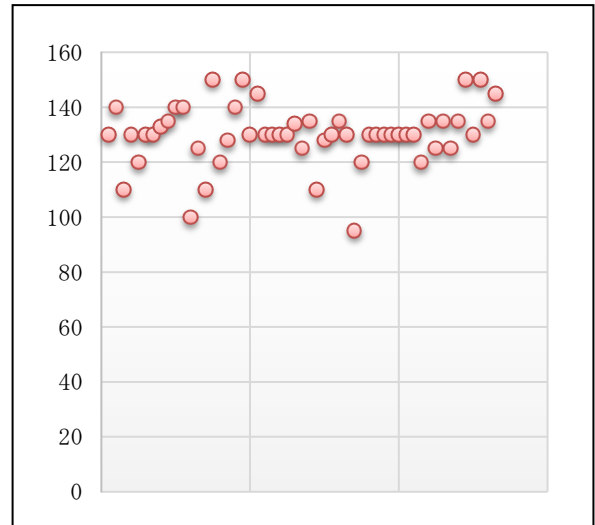


「2. いいえ」（105人）と答えた方が全体の63%で普段から血圧を計測して把握している方は少ないという結果となりました。

問29. 問28で「1. はい」と答えた方（普段から血圧を測定している方）にお聞きします。あなたの普段の最高血圧を教えてください。不明な方、回答したくない方は空白にしてください。（数値記入）

回答者数	53人
平均値	130 mmHg
最大値	150 mmHg
最小値	95 mmHg

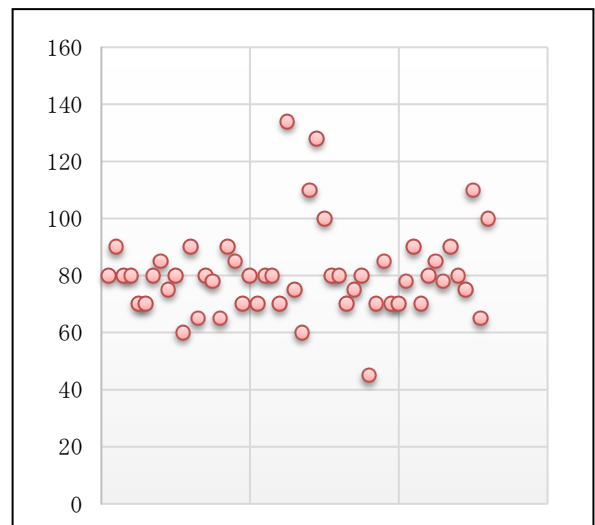
120～140 mmHg の間の多くが分布している結果となりました。



問30. 問28で「1. はい」と答えた方（普段から血圧を測定している方）にお聞きします。あなたの普段の最低血圧を教えてください。不明な方、回答したくない方は空白にしてください。（数値記入）

回答者数	52人
平均値	80 mmHg
最大値	134 mmHg
最小値	45 mmHg

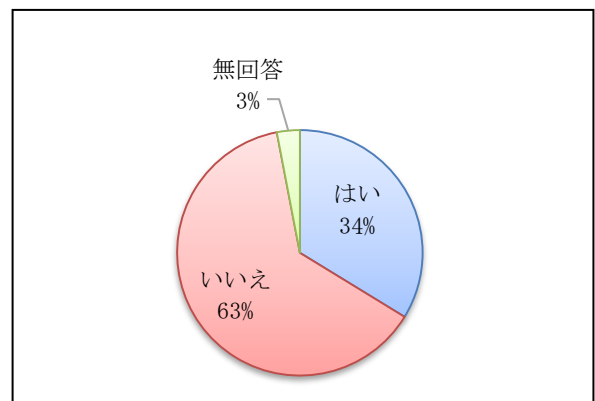
60～80 mmHg の間の多くが分布している結果となりました。



問27. 正常な血圧を知っていますか？（1つ選択）

1. 知っている	102人
2. 知らない	57人
無回答	7人
合計	159人

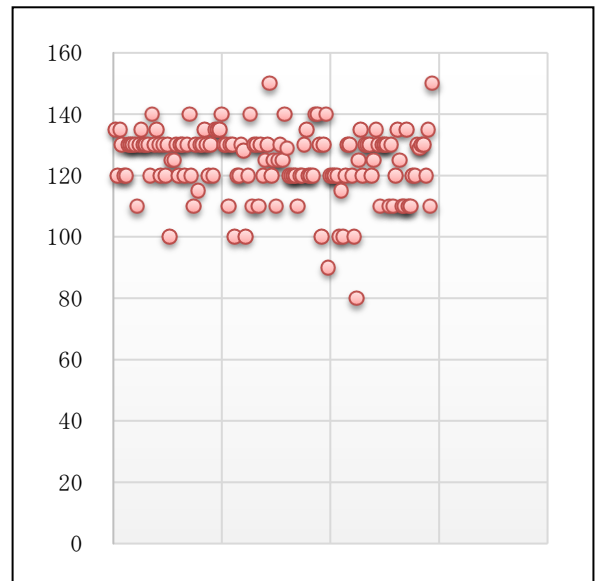
「1. 知っている」（102人）と答えた方が全体の63%で正常な血圧を把握されている方が多いという結果となりました。



問32. 正常な最高血圧はいくつくらいだと思いますか？（正常な血圧値をご存知ない方も大体の予想でお答えください。）（数値記入）

回答者数	159人
平均値	125 mmHg
最大値	260 mmHg
最小値	80 mmHg

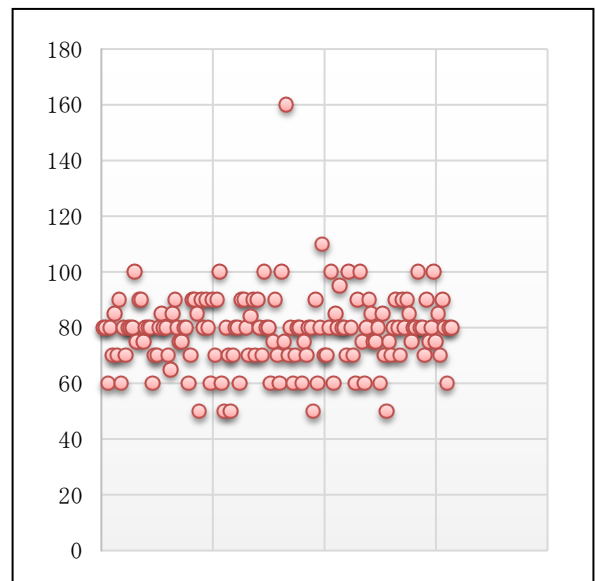
家庭血圧の正常値は、最高血圧が135 mmHg未満、診察室血圧の正常値は、最高血圧が140 mmHg未満とされています。最も多かった回答は130 mmHgで34人の方が選択されていました。



問33. 正常な最低血圧はいくつくらいだと思いますか？（正常な血圧値をご存知ない方も大体の予想でお答えください。）（数値記入）

回答者数	157人
平均値	78 mmHg
最大値	160 mmHg
最小値	50 mmHg

家庭血圧の正常値は、最低血圧が85 mmHg未満、診察室血圧の正常値は、最高血圧が90 mmHg未満とされています。最も多かった回答は80 mmHgで18人の方が選択されていました。



問34. その他、健診等に関するご意見、ご要望がありましたら、ご記入ください。（自由記入）

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・今年是有料ですが、市の健診受けました。毎年これからも自分のバロメーターとして受け続けます。今回受けた時、今までよりも大変スタッフの方が感じ良かったです。ありがとうございました
- ・料金が高くて受けにくいので無料にしてほしい。
- ・土日を増やしてほしい。
- ・手術してからは、毎年特定健診を受けてます。早期発見は大切です。
- ・健康診断が有料になったのは残念です。受診する人が減少すると思います。
- ・健診は通知もきちんとくるしありがたいと感じている。



- ほぼ毎年健診を受けています。私達夫婦はおまじないだと思って受けています。欲を言えばがん健診は1コイン(¥500)だともっとうれしいのですが、いかがでしょうか。健診にいつてこうわい愛顔の日。
- 新居浜地区の健診等は良く配慮されていると思います。
- 後期高齢者になるとがん検診の案内が無いと思うのですが？80歳でも乳がんになる人も有ります。自覚症状が無いと自分からは病院に行かないと思うので案内欲しいです。
- がん検診の有料化をするならまっとうな告知と周知を行ってほしい。
- 有料化になるとがん患者の増加をまねくと思われる。
- 保健センターなどで行われる健康診断の時にせっかくだから健康についての相談をしてみても様子を見て下さいか受診して下さいくらいしか言われないので、何を言っても仕方がない。専門家を置いてほしい。
- 今まで、がん検診が無料だったので、有料になると高く感じると思う。私は、市の乳がん検診で必ず要検査になっていました。希望としては、マンモ+エコーをセットで健診にしてほしいと思います。
- 要所要所に血圧計、体重計、体組成計があるとよいと感じている。
- がん検診は、医療費の抑制効果も考えられるため、財政的に苦しいとは思いますが無料を維持してほしい。せめて低所得世帯(均等割世帯以下)は半額か無料にしていだけるとありがたい。
- 検診を直前でも申し込めるようにしていただけるとありがたい。(保健センター限定で良い)予定の急変時に困る。
- 今年度、体育施設利用料も大幅な値上げとなり、健康も金次第かと絶望している。今回、台風で泉川公民館の特定健診が中止になったが、来年度以降も泉川公民館会場は維持してほしい。遠くや混雑が苦手な人もいる。また、その時に保健センターへの振替とされたが、本来は時期を変えても泉川公民館で実施すべきだったのではないかと。泉川校区から保健センターへは決して遠くはないが、親父のように、近くで受けたかった人は確実にいると思う。
- 今年から料金がかかっていたので正直受けるかどうか悩んだ。病院で受けるよりは安いのはわかるが、無料のメリットもあったし、過去に市の検診で早期発見して手術することもできたので、毎年受けるようにしてたが、来年からどうしようと悩んでいる気持ちもある。まあ、無料にしてそれをどこから補うのかというのも課題ではあると思うが、受ける人はある程度減っていくのかなとも思う。胃がん、肺がん、大腸がんの3つで500円から700円とか。毎年受けてる人は全部で1500円とか。
- 持病(不整脈、糖尿病)で通院(1回/2ヶ月)しておりその都度検査があり、ある程度予防検査も兼ねていると理解している。
- ポイントが貰えたら嬉しい。
- 若い時から健診が受けられることを周知してほしい。
- 検診の広報に力を入れて欲しい。
- 健康診断で各種がん検診はありますが、心疾患と脳血管疾患を合わせると癌が原因の死亡の比率と同じ程度ではないかと推測しますが、それにしてもは血圧やコレステロール値程度しか検査項目がなく、少ないように感じます。血管のしなやかさ、つまり具合、動脈瘤の有無、微小脳梗塞の数の検査等検査項目を増やした方が良いのではないのでしょうか。
- あかがねポイントでも良い。検診を受けることによってポイントが付くなどが良いと思います。
- 自営業者に対して税金徴収と同じぐらいの温度感で健診の案内をして欲しい。
- 最新の血液検査でガンが発見できる検診等、も取り入れてほしいです。
- 市の健診はとても気軽に受けることができるので、もっと多くの方に受けてもらえるように啓発活動をすすめてもらいたい。年に1回どころか何年も健診は受けていないという友人も多い。健診費用がかか

るようになったので私も今年は受けるか迷っている。

- がん検診が無料だったのに、なぜ今年から有料になったのか、説明もなく周知されていない事だと思うので、理由を知りたい。乳がん検診は2年に1度でなく、毎年実施した方がよいと思う。毎年実施していても乳がんになっていた、と聞いたことがあるので。無料でなくなったことにより、余計に健診を受ける人が減りそう。
- 新居浜市の LINE を使用しているが、無料の予防接種など高齢の親にも勧めたいので、LINE 以外の SNS でも情報案内してもらいたいです。
- 受けられる、または受けたほうが良い時はできるだけ受診したいが、いつどこで何を行っているのか何歳が対象か、分からない。
- 会社の人も、会社でしていない検診内容をできるか簡単にしたくなる案内がほしい。わからないから気づいていないから追加検査あまりしていない。

<まとめ>

本市の健康寿命の延伸を実現させるためには、若い世代からの健康意識の向上や、生活習慣病等の発症及び重症化予防が大変重要であり、そのためには、特定健診やがん検診、人間ドック等の受診による早期発見や、栄養、運動、睡眠等の生活習慣の改善が重要です。

まず、自分の健康状態を知る健診の受診状況についてですが、全体の81%が毎年健康診査（血液検査）を受診していて、市の集団健診や職場等の機会を利用していました。また、がん検診を年1回～2年に1回受診していると答えた人は、全体の56%でした。

健診を受けた理由としては、『早期発見だと治りが早いから』、『がん検診の対象年齢だから』、『健診項目にがん検診があったから』の回答が多く、健康づくりへの関心の高さがわかりました。一方、がん検診を受けなかった理由としては、『心配なときは医療機関を受診するから』『費用が掛かるから』、『時間がとれないから』等の回答がありました。

次に、高血圧症を含む生活習慣病は動脈硬化を進行させ、脳・心臓・腎臓の重篤な病気につながるため、生活習慣を改善し、血圧を適切にコントロールする必要があります。普段から血圧測定をしている人の割合は34%で、血圧計の普及状況、血圧測定の機会を推察できました。生活習慣について見ると、食事に関しては、簡単に作れるものや、野菜や旬の食材を多く取り入れてバランスの良い食事を心がける人が多いようでした。運動習慣に関しては、全体の1日の平均歩数が5,300歩と、国の推奨歩数を下回っており、生活習慣病予防の観点から活動量が少ない状況でした。

本市では健康づくり推進本部の生活習慣病予防グループにおいて、生涯を通じた生活習慣病予防対策を推進しております。脳・心臓・腎臓の血管を守るために実施している特定健診や、早期発見・早期治療を目的としたがん検診は、症状が出てからの受診では遅く、定期的な健診で健康状態を確認する必要があるため、健診カレンダーの配布や市役所・図書館等のロビー展示、出前講座での健康教育等、さまざまな機会を活用した健診の普及啓発に努めています。また、本市の健康課題である高血圧予防の取組として、毎月17日（閉庁日はその前後の開庁日）に市役所本庁舎内での健康相談の実施や、本市の実態を掲載したリーフレットの配布、健康アプリKENPOSを用いたウォーキングの推進、新居浜市保健センタークックパッドやベジチェックを用いた野菜摂取の励行といった、健康づくりに関する資源の充実を進めているところです。

今後も健康寿命の延伸を目指して、地域や学校、職域等と連携し、健診を含めた各種保健事業の利便性の向上に努めてまいります。また、市民の皆様がよくご覧になっている市政だよりや、市ホームページ等の様々な媒体を通じて、わかりやすい健康づくり情報の周知にも努めてまいります。

今回のアンケートへご回答、貴重なご意見をいただいた市政モニターの皆様には、心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。

(担当課：保健センター・国保課)